



第31回 文部科学大臣杯争奪

日整全国少年柔道大会

第12回 文部科学大臣杯争奪

日整全国少年柔道形競技会

第3回

全国柔道整復師高段者大会

【日時】令和 4年 11月20日(日)

午前7時30分開場 午前8時30分開始

【会場】講道館



主催 公益社団法人日本柔道整復師会

後援 スポーツ庁・厚生労働省・東京都・公益財団法人講道館・公益財団法人全日本柔道連盟・公益財団法人東京都柔道連盟・産経新聞社

協賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会・公益財団法人柔道整復研修試験財団・一般社団法人日本柔道整復接骨医学会

日本柔道整復師協同組合

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

昭和62年6月14日制定



ご挨拶

公益社団法人 日本柔道整復師会
会長 伊藤 述史

全国都道府県および各ブロックから選ばれた少年少女選手諸君のご参加をいただき、文部科学大臣杯争奪第31回日整全国少年柔道大会、第12回日整全国少年柔道形競技会、ならびに第3回全国柔道整復師高段者大会の3大会が開催できますことを主催者として心から御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が2年以上続いておりますが、いまだ終息の兆しは見ておりません。このような厳しい状況下におかれましても、自らの防疫と施術所内の感染防止に努め、日々の業務に邁進されている全国会員の皆様には深く感謝を申し上げます。

柔道は、日本古来の武道を源とする柔術を嘉納治五郎師範が講道館柔道として体系化した世界に誇れる日本固有のスポーツ文化であり、特に柔道で身に付ける「仁慈の心」と「礼の精神」は、医療人として欠かせないものです。

我々柔道整復師業務も柔道の歴史とともに発展し、柔道を学ぶことにより個々の資質の向上と人格の陶冶にも努められていることは、大変意義深いことであります。

本大会においては、日本古来の武道である柔道を通じて、少年少女の心身の健全な育成に努めるとともに、自己の鍛錬と研鑽に努め、日本傳講道館柔道の普及発展に寄与することを目的として開催しております。

柔の道を学ぶことにより相手を尊重し敬う気持ちと所作が自然と身に付き、それを表現する作法を礼法と言います。礼に始まり礼に終わる敬意の精神を養うことは、嘉納治五郎師範の訓えでもある「自他共栄」へとつながります。

出場される少年少女の選手の皆様方は、日頃の鍛錬の成果をいかに発揮され、共に力を合わせ頑張ったことが一人ひとりの誇りとなる有意義な大会としていただき、これからも柔道を通し礼節を学び、心豊かに力強く成長され日常生活に活かされることを期待します。

結びに、本大会開催にあたり、ご後援をいただきましたスポーツ庁・厚生労働省・東京都・講道館・全日本柔道連盟・東京都柔道連盟・産経新聞社、ご協賛いただきました全国柔道整復学校協会・柔道整復研修試験財団・日本柔道整復接骨医学会・日本柔道整復師協同組合、そして、企画・運営にご尽力いただきました関係者の皆様方に心より感謝申し上げます、挨拶といたします。



祝 辞

厚生労働大臣

加 藤 勝 信

本日、第31回日整全国少年柔道大会及び第12回日整全国少年柔道形競技会が開催されるに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

伊藤会長をはじめ、貴会の皆様におかれましては、昭和28年の創立以来、認定機能訓練指導員実務研修会を実施するなど、柔道整復の技術の進歩に対応した資質の高い柔道整復師の養成に御尽力いただき、国民の健康の維持・増進に大きく貢献してこられました。これまでの御尽力・御貢献に対し、深く敬意を表します。

我が国は、世界最高水準の平均寿命を達成し、人生100年時代の到来を見据えて、子どもから子育て世代、お年寄りまで、全ての方が支え合う、持続可能な、全世代型社会保障の構築が大きな課題となっています。

こうした中、貴会が、本大会を通じて、少年少女の健全な心身の育成に努められるとともに、柔道整復の普及啓発を図られることは大変意義深いことです。

本大会に参加される選手の皆様方が、日頃の練習の成果を十分に発揮されることを期待しております。

最後になりますが、貴会の御発展と、お集まりの皆様方の御健勝、御活躍を祈念して、御挨拶といたします。



祝 辞

文部科学大臣

永 岡 桂 子

文部科学大臣杯争奪第31回日整全国少年柔道大会及び第12回日整全国少年柔道形競技会が、全国から多数の参加者を得て開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

都道府県の代表として、晴れてこの全国大会へと出場された皆さん、誠におめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響により活動が制限される中、皆さんが積み重ねてこられた努力に対し、深く敬意を表します。

日本古来の武道の一つである柔道に取り組むことは、礼節を重んじる態度を養うなど人間形成に大きく寄与するとともに、伝統文化やスポーツへの関心を高める上でも大きな意義を持つものです。

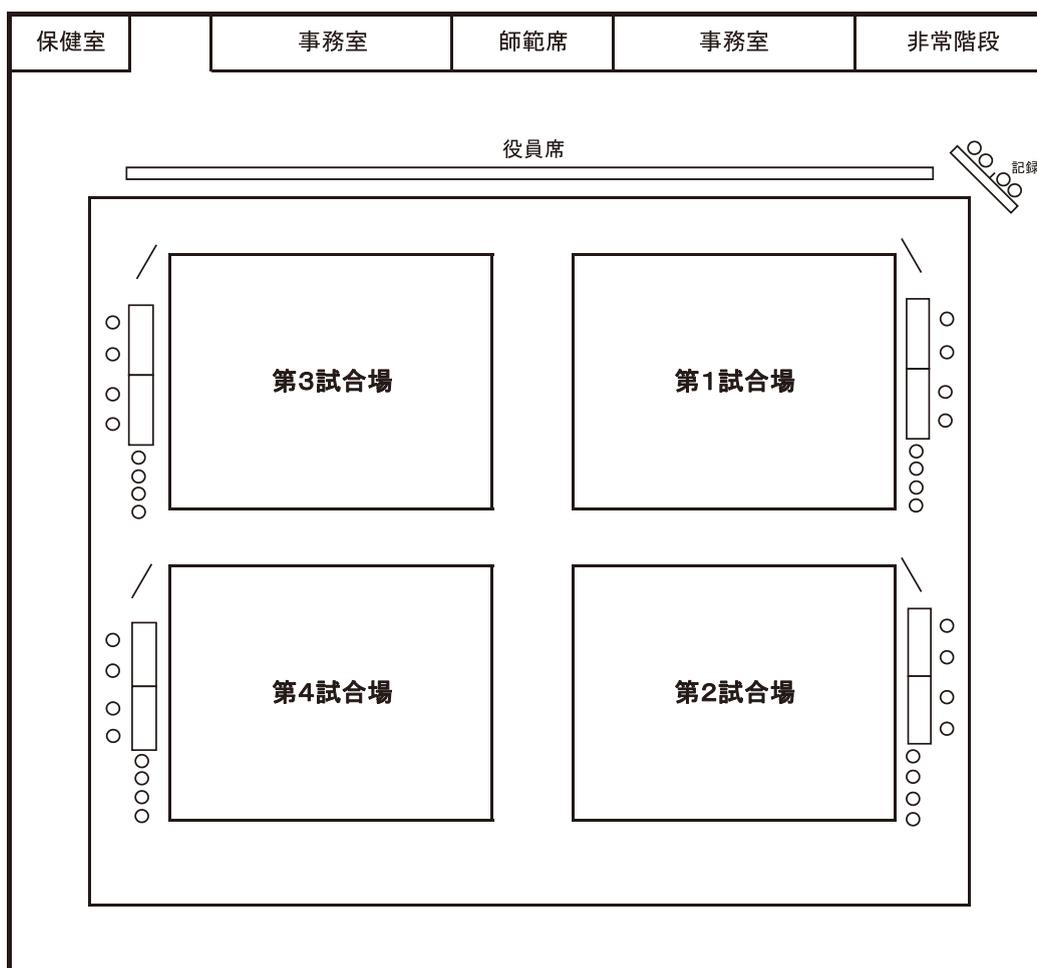
本大会に出場された皆さん、日頃の練習の成果を存分に発揮し、最後まで諦めない姿を見せてください。また、勝敗を競うだけでなく、相手を尊重するとともに、本大会を通じて全国の仲間たちとの友情を深めてください。そして、いつも皆さんを支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、明るく心豊かに成長されることを期待しています。

結びに、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、伝統ある本大会の開催、運営に御尽力されました関係の皆様方に心から敬意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

日整全国少年柔道大会
 日整全国少年柔道形競技会 次第
 全国柔道整復師高段者大会

- 1 開会
- 1 少年柔道大会
- 1 高段者大会
- 1 少年柔道形競技会
- 1 閉会

7階 大道場 会場図



第31回日整全国少年柔道大会
 第12回日整全国少年柔道形競技会
 第3回全国柔道整復師高段者大会

タイムスケジュール

[7階 大道場]

	7:30	開場			
	8:00	審判・監督会議（少年柔道）			
	8:30	開会（準備が整い次第）			
【柔道1回戦】	9:00	1-1	2-1	3-1	4-1
	9:15	1-2	2-2	3-2	4-2
	9:30	清掃			
	9:40	1-3	2-3	3-3	4-3
	9:55	1-4	2-4	3-4	4-4
	10:00	全国柔道整復師高段者大会 5階女子部道場 10:00～11:30			
	10:10	清掃			
【柔道2回戦】	10:20	1-5	2-5	3-5	4-5
	10:35	1-6	2-6	3-6	4-6
	10:50	清掃			
	11:00	1-7	2-7	3-7	4-7
	11:15	1-8	2-8	3-8	4-8
	11:30	清掃			
【柔道3回戦】	11:40	1-9	2-9	3-9	4-9
	11:55	1-10	2-10	3-10	4-10
	12:10	清掃			
【柔道準々決勝】	12:20	1-11	2-11	3-11	4-11
	12:35	清掃			
【柔道準決勝】	12:45	1-12		3-12	
	13:00	清掃			
【柔道決勝】	13:10	1-13			
	13:25	清掃			
※少年柔道と少年形の選手団、完全入替					

	14:00	監督会議（少年形）			
【形予選】	14:35	1 チーム目			
	14:41	2 チーム目			
	14:47	3 チーム目			
	14:53	4 チーム目			
	14:59	5 チーム目			
	15:05	6 チーム目			
	15:11	7 チーム目			
	15:17	清掃			
【形決勝】	15:27	1 チーム目			
	15:33	2 チーム目			
	15:39	3 チーム目			
	15:45	4 チーム目			
	15:51	清掃			
	16:05	閉会			
※進行状況によりスケジュールが前後する場合があります。					

大会役員

(敬称略・順不同)

大会名誉会長	上村春樹	山下泰裕	
大会顧問	鳥海又五郎 市毛繁実	小熊敦郎 松岡保	谷口和彦
大会相談役	反町健二郎 萩原正和	山口綱孝	沢田守
大会会長	伊藤述史		
大会副会長	長尾淳彦		
大会参与	石原誠 竹藤敏夫 徳山健司 大河原晃 田村清	伊藤宣人 山崎邦生 豊嶋良一 富永敬二 嶋谷清	森川伸治 川口貴弘 齊藤勝典 齋藤武久 高橋政夫

大韓民国柔道連盟杯

日本柔道整復師会は、大韓武道学会などで毎年発表し、柔道整復術並びに柔道を通じて友好関係を構築してきました。その友好の証として大韓民国柔道連盟会長 金正幸龍仁大学総長より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会に対して大韓民国柔道連盟杯を平成11年に寄贈していただきました。

モンゴル国友好杯

日本柔道整復師会は、外務省の日本NGO支援無償資金協力「日本伝統治療(柔道整復術)普及事業」において、モンゴル国での医師卒後研修による人材育成に協力しておりますが、その協力の証としてモンゴル国より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会にモンゴル国友好杯を寄贈していただきました。

大会参与

(敬称略・順不同)

池亀小室高齊三岡佐山阿及阿洞木櫻芦荒伊佐宇遠市眞池箱江市宇倉片中櫻清鈴藤栗関原磯山荻町渡岡山	田岡池田山藤湯本藤岸部川部口村田澤川藤藤美藤川中内守原川井井岡代村藤井水木川原澤田本野田辺本岡	由一郎二康正道謙治一毅勉磨納直徳裕也悦護司行之章進之夫明建肇治二夫昭昭弘彦正進郎之祐男彦之司民久昭	伸一良晴訓尚幸金清卓綱公昌寿善廣志義洋祥富重忠一行傳尚研和光義尚一和	木小杉細英和苺江小田牧梅加齋大西向渡渡深狩橋浜新長西高野金丸小池竹吉金阿丸柏内磯村三宮竹吉高森	村坂崎谷田谷田川澤野本藤川室村山邊邊井野本口井澤村宮村子山池内内田子部山木山部山澤下林村崎田	光敏彰吉道秀満三高裕吉彰治正政一秀易伸和高義喜茂宣雅廣省益松久富榮良茂英光	雄幸彦隆生樹郎男巧二一吾学利美重夫樹彦之利昇史宏亨人廣好雄宏勉胤尚吾美雄智明之二治明厚直男雄満	河林二堂宮佐辻砂八鈴石上永水白山小石柳大筧藤伊服中尾杉鹿橋鈴中仁前栗今中梶米前成相増寺藤布川永	合谷本下木子木川杉田野井口林田田石川藤部田藤江野本木江科田原井村谷田羽定江井本森施口野	優輝彦邦由盛親一秋努章寿久進二彦治郎三康幸秀夫人司邦郎幸廣信宏一雄浩弘登伸平二彦明弥志朝夫信	豐剛義治西重隆通裕一官康雅弘健太芳和和喜英拓道佳幸利忠敏壽雅英博公謙邦英欽厚正靖秀	馬松八増橋阪岸尾森上上大岩萩藤藤森岡近加長藤神松河大小高重塩吉村安清加江楠太小黒杉見山奈園橋國	場浦木田本本田藤下田田矢本原本本村藤藤岡本高本邊川川橋松川村田東田藤崎本田柳田本原元須田口吉	秀明啓仁昌何高八芳澄正清尚弘正義敏裕法健洋俊哲喜榮鉄洋和博利恵芳昌道一開博正	樹弘光洋等司章夢明勉篤平照隆進男章史良幸樹秀伸司隆介一光夫也彦治男一信明巳郎博隆隆生孝生明均人
--	---	---	------------------------------------	---	--	---------------------------------------	---	---	---	--	---	---	--	--	---

(帰一精鍊賞受賞者・帰一功勞賞受賞者・代議員)

第31回日整全国少年柔道大会 第12回日整全国少年柔道形競技会

審判員名簿

(敬称略・順不同)

審判長 鮫島元成

審判部 岩澤勇治

氏名	所属	氏名	所属
佐間田 仁	茨城県	原 豊	東京都
寺内 秀夫	栃木県	和田 雅史	東京都
藤川 進	群馬県	針谷 泰介	東京都
茂木 恒	埼玉県	紺野 直能	東京都
藤崎 満	千葉県	道場 良久	講道館
松本 鉄雄	神奈川県	南保 徳双	講道館
渡辺 直也	山梨県	眞喜志 慶治	講道館
岡部 洋興	東京都	小志田 憲一	講道館
新井 博海	埼玉県	内海 まゆみ	講道館
車 耕一	神奈川県	鮫島 康太	講道館
清水 泰平	神奈川県	藤中 拓馬	講道館
下地 秀和	東京都	秋山 日向子	講道館

柔道審判担当表

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
下地 秀和	渡辺 直也	寺内 秀夫	車 耕一
道場 良久	南保 徳双	眞喜志 慶治	小志田 憲一
佐間田 仁	和田 雅史	針谷 泰介	茂木 恒
清水 泰平	原 豊	藤川 進	岡部 洋興
内海 まゆみ	鮫島 康太	藤中 拓馬	秋山 日向子
紺野 直能	新井 博海	藤崎 満	松本 鉄雄

形審査担当表

道場 良久	南保 徳双	眞喜志 慶治	小志田 憲一
内海 まゆみ	鮫島 康太	藤中 拓馬	秋山 日向子

柔道試合場担当主任

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
原 壯嘉	田澤 俊二	増田 泉	堀内 圭司

第31回日整全国少年柔道大会 第12回日整全国少年柔道形競技会 第3回全国柔道整復師高段者大会

〈敬称略・順不同〉◎責任者 ○主任

大会委員長	竹藤 敏夫 (茨城県)			
大会副委員長	齋藤 武久 (神奈川県)			
大会委員	田代 富夫 (栃木県)	原澤 研祐 (群馬県)	大河原 晃 (埼玉県)	
	木村 光雄 (千葉県)	大室 正美 (山梨県)	新井 宏 (東京都)	
審判長・形審査員長	鮫島 元成			
大会顧問医	市毛 繁実			

優秀選手・フェアプレー賞選考委員

委員長	◎原澤 研祐 (群馬県)			
委員	○大河原 晃 (埼玉県)	○木村 光雄 (千葉県)	○大室 正美 (山梨県)	
事業運営部	◎竹藤 敏夫 (茨城県)	○齋藤 武久 (神奈川県)	○荻野 義之 (埼玉県)	
	○浜口 高史 (東京都)	○鈴木 努 (静岡県)		
放送係	○塩部 泰 (東京都)	小暮 正之 (東京都)		
経理係	◎石原 誠 (香川県)			
競技部	赤羽 泰彦 (花田学園)	手島 遼太 (花田学園)		
	○曾我 昌企 (神奈川県)	松田 卓也 (東京都)	学生	
第1試合場	○原 壯嘉 (神奈川県)			
第2試合場	○田澤 俊二 (神奈川県)			
第3試合場	○増田 泉 (埼玉県)			
第4試合場	○堀内 圭司 (埼玉県)			
会場係	○篠 弘樹 (東京都)	中山 隆喜 (東京都)	田村 大 (東京都)	
救護係	市毛 雅之 (東京都)	奥田 貴佳 (東京都)		
審判部	◎岩澤 勇治 (静岡県)			
広報部	◎山崎 邦生 (岡山県)			
記録係	◎田村 清 (群馬県)	田代 富夫 (栃木県)		
写真・動画係	◎山田 俊志 (石川県)	藤井 剛寛 (東京都)	太田 聡 (東京都)	
	宇都 啓二 (東京都)	松本 宗三 (東京都)	高山 喜己 (東京都)	
	松本佑一郎 (東京都)			
受付係 1階	○浜口 高史 (東京都)			
4階	○鈴木 努 (静岡県)			
7階	○荻野 義之 (埼玉県)	○新井 宏 (東京都)	○深井 伸之 (東京都)	

第31回日整全国少年柔道大会
第12回日整全国少年柔道形競技会
第3回全国柔道整復師高段者大会

新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

1. 大会開催について

- (1) 講道館に入館できるのは、選手・監督・コーチ(少年柔道のみ)、係員等(審判員・日整役員・委員係員・学生補助員)、保護者(少年柔道は1チームにつき5名まで、形競技会は1チームにつき2名まで)のみとする。
※IDカードが無いものは年齢問わず入場不可とする。
- (2) 保護者は7階大道場には入場不可とする。
※観覧は8階の観戦席ですること。
- (3) 開閉会式・表彰式等はできる限り簡略化する。
- (4) 全ての入場者は常時マスクを着用する。
※選手も競技中以外はマスクを着用する

2. 体調管理について

- (1) すべての参加者は入場時に検温等の入場チェックを実施し、事前に配布された「同意書&健康管理表」を当日入場時に提出する。
- (2) 大会7日前(11/13)から4日前(11/16)までの期間で2日以上発熱・諸症状がある場合は入場不可、3日前(11/17)から大会当日(11/20)までの期間1日でも発熱・諸症状があった場合は入場不可とする。
また、出場チームにおいては、選手が一人でも有症状のために試合参加不可となった場合、試合出場は原則不可と判断する。
※大会当日、「同意書&健康管理表」の提出がない者の入場を許可しない。
また、健康記録表に異常(発熱や有症状)がある場合や以下の場合には入場を断る。
ア 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
※発熱の基準は、37.0度以上とする。ただし、平熱が37度前後の場合は、平熱+0.5度までは参加を認める。平熱は直前2週間の平均値とする。

第31回日整全国少年柔道大会、 第12回日整全国少年柔道形競技会、 第3回全国柔道整復師高段者大会に 来場される皆様へ

本大会はコロナ禍のなか開催される全国大会です。柔道は3密を避けられない競技です。大会で感染者が発生しないよう以下の注意事項をよくご理解いただき、実行していただくようお願い申し上げます。

1. 顔を触れる前に必ず手指衛生を

ウイルスは目と鼻、口から体内に侵入します。咳やくしゃみによる飛沫感染だけでなく、手指を介した接触感染も問題です。人は1時間に20回以上顔を触るとされています。こまめに流水と石鹸による手洗いやアルコール消毒を心掛けてください。

2. 「3密」をさける

大会7日前から不要不急の外出は極力自粛し、3密となりやすい飲食店などの利用は控えてください。

3. 大会の7日前から体調チェックのお願い

11月13日から毎日の検温をお願いします。体温と健康状態を「健康管理表」にご記入いただき、当日、お持ちください。当日会場で行う検温や「健康管理表」で症状があった場合は入場できないこともあります。

また、「健康管理表」をご提出いただけない場合も入場をお断りいたします。

第31回日整全国少年柔道大会
第12回日整全国少年柔道形競技会
第3回全国柔道整復師高段者大会 大会会長

文部科学大臣杯争奪

第31回日整全国少年柔道大会実施要項

- 1.日 時 令和4年11月20日（日） 午前7時30分開場
午前8時30分開会
- 2.会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場（7階）
電 話 03-3818-4171
- 3.趣 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦ならびに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 4.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
- 5.後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 6.協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合
- 7.主 管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会
- 8.参加資格 各都道府県より1チーム ただし、開催地は2チームの計48チーム。
（監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。）
- 9.選 手 団 (1)構 成 監督1名（日整会員に限らない）、選手5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選 手 内 容 小学4年生1名
小学5年生2名
小学6年生2名 計5名
(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。該当学年に欠員の場合は下位学年で補う。ただし、3年生以下は参加を認めない。
(5)学年順・軽量から順番に先鋒より配列のこと。
(6)補欠は認めない。
(7)コロナ禍対策で、選手変更受付期限は11/17（木）正午までとする。選手変更する場合は、変更受付期限までに、日整あて「変更届」および「承認書」ご提出のこと。
日整メールアドレス jigyo@shadan-nissei.or.jp
日整FAX 03-3822-2475
- 10.試 合 (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「国際柔道連盟試合審判規定(2022-2024)」、「少年大会特別規定」による。
(3)勝敗の決定方法は「一本」「技有」「僅差」*の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技有）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。
（「指導」数によって勝敗が決する例=0対2）
（「指導」数に差が出ても引き分けになる例=0対1、1対2）
(4)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「待て」をかけるものとする。

- (5)試合時間は2分間とする。
- (6)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦（2分間、ゴールデンスコアの方式をとらない）を1回行い必ず勝敗を決する。
- (7)内股、払腰等の技を掛けるか、または掛けようとしながら、身体を前方へ低くまげ、頭から畳に突っ込むこと、また、立ち姿勢または膝をついた姿勢から、肩車のような技を掛けながら、あるいは掛けようとしながら、まっすぐ後方に倒れることにより、直接「反則負け」となった場合は、頸椎などに異常が生じている可能性があるため、その後の一連の試合には出場できない。
- (8)試合場は32畳（赤畳の中）とする。
- (9)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
- 11.会 議
12.表 彰
審判・監督会議は大会当日行う。

- (1)優勝チームには文部科学大臣賞状並びに文部科学大臣杯を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
- (2)優勝・準優勝・第三位（2チーム）を表彰し、第五位入賞チーム（4チーム）は、敢闘賞を授与する。
- (3)優秀選手5名を表彰する。
- (4)試合マナーの優良なるチームにフェアプレー賞を授与する。（4チーム）
- (5)出場チーム全員に参加賞を授与する。

13.申し込み

- (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
- (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
- (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常（試合の出場に支障）がないことを確認しておくこと。
- (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。（17.集合写真 参照）
- (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。（申込書はエクセルファイル、原本どちらも必要）

※申込書Excelファイルのデータ提出：jigyo@shadan-nissei.or.jp（日本柔道整復師会 事業部宛）

14.交通費

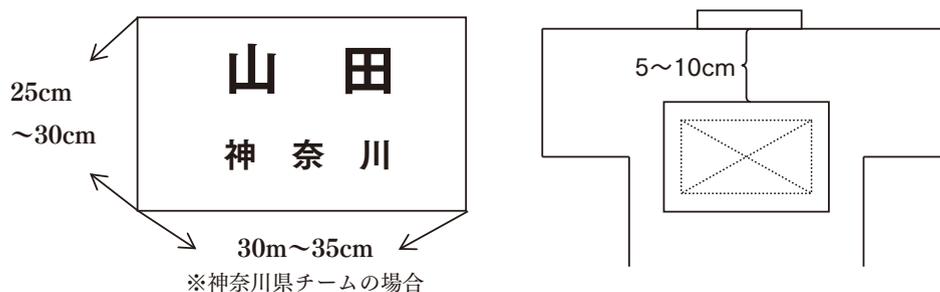
選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

15.宿泊

- (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
- (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

16.ゼッケン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。

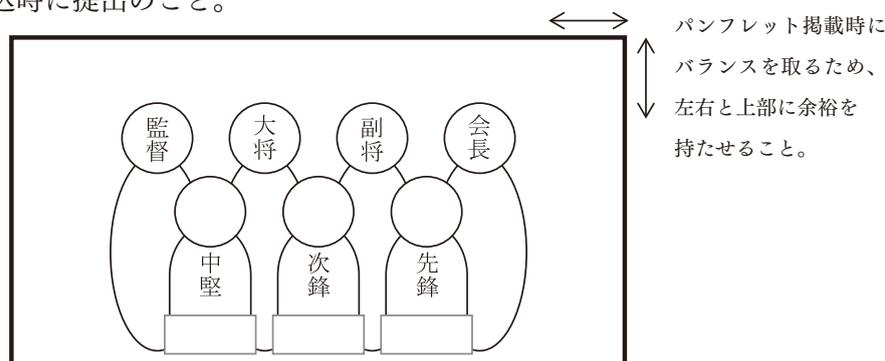


- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。

- (2)サイズは縦25～30 cm、横30～35cm。
- (3)苗字（姓）は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10 cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

17.集合写真

申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位：監督、大将、副将、都道府県会長、前列正座：中堅、次鋒、先鋒の順。（膝から上を撮影）
- (3)3MB以上のJPG データで提出のこと。

18.特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書（脳震盪対応について）」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

19.その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること。（写でも可）
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在学校長等の承認および許可が必要となるところもあるので、遺漏のないようにすること。
- (6)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者（本会が役員に準ずる者として招聘した者）としての鉄道賃の額を支給する。
- (7)新型コロナウイルス感染防止ガイドラインを別途定める。

20.個人情報、肖像権の取り扱いについて

- 参加申込用紙に記載された個人情報は、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。
- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合や柔道の普及活動に使用される場合がある。
 - (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
 - (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

試合場におけるコーチの振る舞いについて

平成24年4月1日
公益財団法人全日本柔道連盟

コーチの役割

1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

コーチの場所

1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
2. 伝統的にコーチを認めていない大会（全日本選手権大会など）においては、主催者の判断による。

コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が進行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、IDカードを付けるものとする。

罰 則

上記に違反した場合は、下記による処分を科するものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

脳震盪対応について

ジュニア（20歳未満）以下の大会要項に下記条項に追加する。

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
3. 練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

第31回日整全国少年柔道大会 出場者一覧

北 海 道							青 森 県						
													
監 督 遠 藤 恭 介							監 督 種 市 清 孝						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	佐藤 儀八	6	161	79	H22.5.19	男	大将	野辺地 宇綺	6	165	89	H22.12.10	男
副将	小山内 くるみ	6	160	66	H22.10.14	女	副将	武田 煌叶	6	158	61	H22.4.2	男
中堅	葛西 勇生	5	150	69	H24.1.12	男	中堅	川浪 倫樟	5	153	75	H24.3.26	男
次鋒	五木田 士玄	5	140	41	H23.11.15	男	次鋒	佐々木 歩陸	5	145	55	H23.6.14	男
先鋒	桑 辺 あかり	4	149	47	H24.4.8	女	先鋒	菊 池 翔大	4	147	48	H24.6.5	男
岩 手 県							宮 城 県						
													
監 督 嶋 原 祐 二							監 督 氏 家 信 一						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	菅原 澄空	6	163	74	H22.11.18	男	大将	佐藤 凛	6	158	55	H22.5.22	女
副将	櫻 慧祐	6	160	60	H23.3.21	男	副将	笹谷 隼豊	6	157	45	H22.8.21	男
中堅	藤 村 大空	5	156	68	H23.5.14	男	中堅	佐藤 蘭	5	157	60	H24.1.13	女
次鋒							次鋒	後藤 汰志	5	145	47	H23.8.10	男
先鋒	鬼 同 悠仁	4	138	35	H24.5.11	男	先鋒	大 友 敬斗	4	138	36	H24.9.17	男
秋 田 県							山 形 県						
													
監 督 石 戸 信 吾							監 督 武 田 吉 和						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	齊藤 光翔	6	160	78	H22.12.17	男	大将	佐藤 南央	6	173	92	H22.4.21	男
副将	井 島 來	6	176	71	H22.4.19	男	副将	丸屋 玲	6	160	46	H22.4.21	男
中堅	吉田 愛斗	5	163	75	H23.5.30	男	中堅	熊谷 俊翔	5	151	47	H24.3.27	男
次鋒	打 矢 亘汰	5	142	42	H23.9.22	男	次鋒	笠井 祈	5	150	38	H23.5.13	女
先鋒	佐々木 瞭太郎	4	150	65	H24.5.7	男	先鋒	森 柚輝	4	143	46	H24.7.1	男

福島県								茨城県							
															
監督 青柳 匡								監督 松岡 峰夫							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	石井 潤之輔	6	152	66	H22.11.5	男	大将	鉄炮塚 大成	6	154	74	H22.8.30	男		
副将	鈴木 類	6	153	61	H22.4.11	男	副将	上田 悠生	6	155	59	H22.5.2	男		
中堅	竹内 琴葉	5	156	52	H23.8.18	女	中堅	村井 優斗	5	157	60	H23.4.29	男		
次鋒	三浦 夢羽	5	150	50	H24.2.21	女	次鋒	丸山 ひかり	5	150	44	H23.5.1	女		
先鋒	熊田 将	4	140	36	H24.5.8	男	先鋒	古川 帆希	4	145	42	H24.6.11	男		
栃木県								群馬県							
															
監督 倉持 雅之								監督 渡辺 良行							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	吉葉 琉真	6	168	82	H22.4.12	男	大将	山本 琥雅	6	160	88	H22.4.6	男		
副将	山田 竣	6	156	65	H22.11.9	男	副将	關口 粹颯	6	152	43	H22.6.20	男		
中堅	尾花 瑛音	5	154	60	H23.8.23	男	中堅	福田 千紘	5	152	68	H23.8.8	男		
次鋒	甲斐 萌希	5	140	48	H23.6.8	女	次鋒	齋藤 琉偉	5	143	37	H23.5.30	男		
先鋒	柴崎 魁	4	130	30	H25.2.6	男	先鋒	石黒 奏太	4	149	60	H24.5.28	男		
埼玉県								千葉県							
															
監督 喜多 憲一								監督 杉崎 彰彦							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	渡邊 翔太	6	165	58	H22.7.21	男	大将	渡辺 暖日	6	153	59	H23.3.9	男		
副将	小寺 貴勇	6	149	47	H22.5.6	男	副将	高橋 行希	6	147	46	H22.5.6	男		
中堅	内田 誠心	5	143	60	H23.6.14	男	中堅	並木 力	5	146	60	H23.11.3	男		
次鋒	田口 晃帆	5	149	45	H23.7.10	男	次鋒	稲村 波瑠	5	145	56	H23.12.19	男		
先鋒	村上 颯葵	4	132	43	H24.4.18	男	先鋒	齋藤 悠月	4	145	66	H24.4.6	男		

山梨県							東京都A						
													
監督 渡邊 易彦							監督 早坂 佑馬						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	天野 貴博	6	168	78	H22.6.23	男	大將	林 焯 晟	6	160	82	H22.4.8	男
副將	中山 遥斗	6	159	68	H22.10.19	男	副將	坂本 颯馬	6	150	47	H23.1.13	男
中堅	西嶋 陽太	5	153	76	H23.10.2	男	中堅	田畑 陽大	5	157	73	H23.4.6	男
次鋒	大木 雄登	5	140	47	H23.10.28	男	次鋒	千葉 士紋	5	150	55	H23.11.6	男
先鋒	渡辺 晃誠	4	141	51	H24.5.28	男	先鋒	神藤 颯大	4	137	36	H24.8.29	男
東京都B							新潟県						
													
監督 石道 真輔							監督 牛木 幹人						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	石道 心晴	6	157	60	平22.8.12	女	大將	藤井 朗舞	6	163	63	H22.11.14	男
副將	成宮 一将	6	157	54	平22.7.30	男	副將	山崎 滉太	6	158	57	H22.7.10	男
中堅	北尾 豪樹	5	155	90	平23.11.22	男	中堅	五十嵐 王寛	5	142	53	H24.2.19	男
次鋒	地濃 成一	5	136	45	平24.1.25	男	次鋒	小泉 大幹	5	150	44	H23.4.26	男
先鋒	石道 丈成	4	144	60	平24.8.27	男	先鋒	市井 井凱	4	143	33	H24.9.25	男
長野県							富山県						
													
監督 神農 来栄							監督 立花 直人						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大將	平井 美月	6	155	68	H22.6.29	女	大將	多胡 勇佑	6	160	47	H23.2.19	男
副將	丸山 優吏	6	152	51	H22.10.3	男	副將	杉村 優樹	6	154	45	H23.2.22	男
中堅	百瀬 成将	5	152	75	H23.10.14	男	中堅	若林 朝日	5	155	66	H23.6.20	男
次鋒	我妻 優日南	5	154	51	H23.6.11	女	次鋒	松井 美昇	5	142	47	H23.8.6	女
先鋒	今泉 侑大	4	145	67	H24.7.7	男	先鋒	森 龍我	4	130	35	H24.5.28	男

石川 県							福 井 県						
													
監 督 宮 本 忠 浩							監 督 黒 川 康 信						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	西 川 歩 夢	6	153	51	H22.4.14	男	大将	中 野 心 晴	6	157	103	H22.7.19	男
副将	高 野 篤 篤	6	151	39	H23.3.26	男	副将	宮 川 悠 斗	6	161	47	H22.6.25	男
中堅	坂 池 涼 花	5	147	48	H23.8.3	女	中堅	市 橋 知 苗	5	148	52	H23.6.5	男
次鋒	開 龍 弥 志	5	147	45	H23.7.23	男	次鋒	野 川 瑛 太	5	142	45	H23.10.26	男
先鋒	供 村 裕 志	4	145	56	H24.4.20	男	先鋒	宮 川 颯 斗	4	143	40	H24.4.5	男
静 岡 県							愛 知 県						
													
監 督 渡 邊 正 人							監 督 中 村 太						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	横 野 慶 多	6	159	65	H22.8.3	男	大将	宮 城 琥 我 朗	6	156	94	H22.4.26	男
副将	清 水 楽 多	6	152	62	H22.5.10	男	副将	彦 坂 虎 瑠	6	151	57	H22.6.23	男
中堅	通 場 真 尋	5	154	46	H23.5.2	女	中堅	吉 田 空 雅	5	157	92	H23.11.10	男
次鋒	安 齋 俊 貴	5	140	40	H23.4.24	男	次鋒	吉 田 唯 良	5	138	34	H23.6.2	女
先鋒	犬 塚 大 翔	4	145	58	H24.7.24	男	先鋒	岩 澤 斗 成	4	145	40	H24.4.24	男
三 重 県							岐 阜 県						
													
監 督 古 市 博 己							監 督 篠 田 善 晴						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	堀 田 宗 宗	6	154	48	H22.7.6	男	大将	藤 吉 魅 紅	6	158	57	H22.4.10	女
副将	瀬 古 恋 奈	6	155	46	H22.8.23	女	副将	黒 柳 颯 斗	6	155	51	H22.9.15	男
中堅	市 野 和 輝	5	147	57	H23.7.11	男	中堅	後 藤 慶 樹	5	143	45	H23.6.16	男
次鋒	山 科 龍 吾	5	153	47	H23.5.22	男	次鋒	堀 部 晴 之 介	5	141	42	H24.2.17	男
先鋒	萩 原 優 雅	4	142	84	H25.2.2	男	先鋒	野 田 に こ	4	155	64	H24.7.29	女

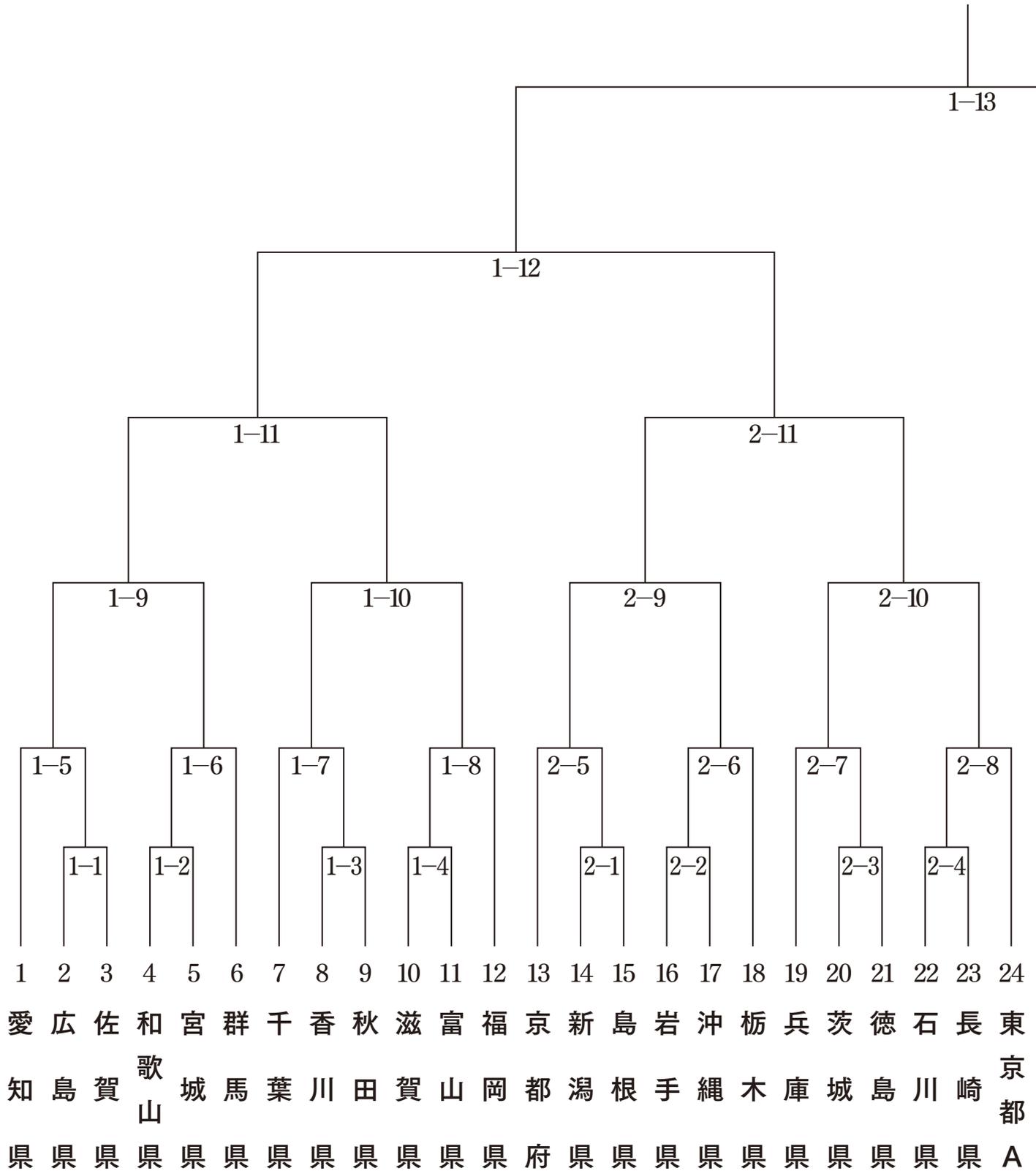
滋賀県								京都府							
															
監督 前田 剛伸								監督 山本 俊広							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	水上 聖大	6	170	82	H22.8.3	男	大将	前田 隆汰	6	155	55	H22.11.22	男		
副将	北村 透真	6	159	54	H22.7.20	男	副将	田内 優咲	6	150	36	H22.9.1	男		
中堅	米富 優晴	5	150	50	H23.11.18	男	中堅	木村 一志	5	146	37	H23.5.26	男		
次鋒	伊藤 彩藍	5	144	43	H23.5.7	女	次鋒	川渕 大心	5	130	29	H23.9.19	男		
先鋒	谷元 陽景	4	149	61	H24.9.19	男	先鋒	斎藤 夢真	4	135	40	H24.10.11	男		
奈良県								和歌山県							
															
監督 石津 佳和								監督 荒井 伸幸							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	井上 勇希	6	163	87	H22.9.30	男	大将	小林 蓮生	6	151	68	H22.5.22	男		
副将	大西 晴万	6	160	78	H22.5.27	男	副将	山本 陸斗	6	158	66	H22.5.8	男		
中堅	加世田 凌志	5	151	65	H23.8.12	男	中堅	森浦 瑛春	5	145	43	H23.4.24	男		
次鋒	下山 翔也	5	151	46	H23.7.4	男	次鋒	柴田 恭大	5	133	35	H23.4.20	男		
先鋒	山川 大雅	4	157	75	H24.7.4	男	先鋒	平田 大侍	4	145	58	H24.12.30	男		
兵庫県								大阪府							
															
監督 中村 直義								監督 山口 真一							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	長田 純伍	6	163	75	H22.5.2	男	大将	齋藤 孝仁	6	160	65	H22.9.4	男		
副将	田中 ひかり	6	161	64	H22.8.8	女	副将	田中 大斗	6	151	58	H22.4.9	男		
中堅	西山 颯士	5	162	94	H23.7.30	男	中堅	江見 龍哉	5	148	57	H23.12.20	男		
次鋒	長澤 恒武	5	162	57	H23.9.17	男	次鋒	井上 豪樹	5	144	39	H23.7.18	男		
先鋒	植原 瑛心	4	139	45	H24.5.30	男	先鋒	黒木 勘太	4	147	52	H25.3.30	男		

岡山県							鳥取県						
													
監督 坪井 俊 廣							監督 向 井 恒 夫						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	村 上 希桜丸	6	150	59	H22.4.21	男	大将	加 藤 翔 輝	6	153	64	H22.11.29	男
副将	水 谷 駿 介	6	146	40	H22.4.2	男	副将	小 出 暖 也	6	148	37	H22.4.16	男
中堅	藤 井 太 一	5	148	75	H23.7.31	男	中堅	大 江 楽 希	5	154	52	H24.1.8	女
次鋒	大 浦 二千翔	5	150	50	H23.8.2	男	次鋒	大 森 田 煌	5	137	35	H23.5.13	男
先鋒	松 平 順 成	4	135	34	H24.7.19	男	先鋒	牧 浦 悠 斗	4	133	33	H24.4.4	男
島根県							広島県						
													
監督 田 中 勤							監督 河 野 誠						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	池 田 綺 桜	6	157	53	H22.4.20	女	大将	高 原 悠 凜	6	157	78	H22.7.28	男
副将	西 藤 心 穂	6	154	51	H23.1.4	女	副将	早 瀬 獅 竜	6	160	54	H22.12.28	男
中堅	西 田 大 雅	5	146	47	H23.5.21	男	中堅	吉 本 海 人	5	156	69	H24.3.6	男
次鋒	牧 野 菜 愛子	5	145	46	H23.5.10	女	次鋒	濱 田 翔 大	5	140	47	H23.10.19	男
先鋒	赤 松 龍 夜	4	160	68	H24.4.7	男	先鋒	森 口 鉄 生	4	145	65	H24.5.12	男
山口県							香川県						
													
監督 山 口 剛 志							監督 富 岡 利 仁						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	小 杉 虎 也	6	155	67	H22.12.3	男	大将	山 崎 凌 空	6	160	64	H22.8.21	男
副将	栗 原 龍 峨	6	160	57	H22.4.16	男	副将	森 田 明 香理	6	154	54	H22.4.6	女
中堅	武 田 壱 心	5	142	46	H23.11.24	男	中堅	山 田 大 雅	5	148	51	H23.5.7	男
次鋒	吉 村 孝 徳	5	145	44	H23.11.4	男	次鋒	尾 松 真 人	5	141	40	H23.6.4	男
先鋒	丸 山 想 太	4	148	62	H24.5.23	男	先鋒	鎌 田 朝 陽	4	143	41	H24.7.6	男

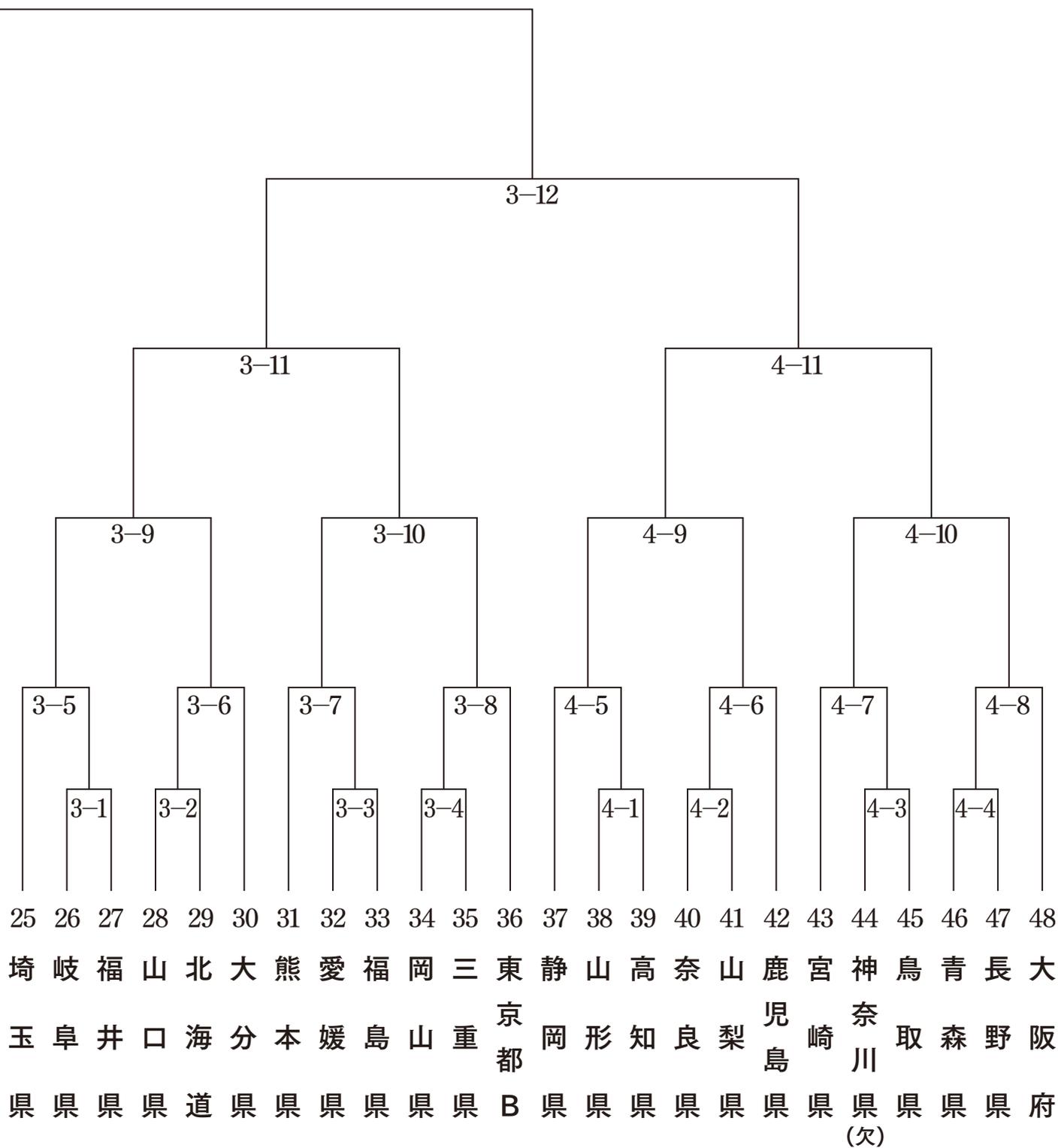
愛媛県								徳島県							
															
監督 福井 宏 治								監督 堀 敏 夫							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	石崎世悟	6	159	58	H22.12.11	男	大将	吉岡虎太郎	6	156	75	H22.11.17	男		
副将	若谷夏樹	6	137	49	H22.8.10	男	副将	小畑輝星	6	165	68	H22.5.7	男		
中堅	早坂颯泰	5	133	61	H23.5.7	男	中堅	井口蓮	5	155	65	H23.6.21	男		
次鋒	法兼隆真	5	147	57	H23.11.15	男	次鋒	三浦大知	5	148	52	H23.6.22	男		
先鋒	本吉祐心	4	136	34	H24.12.12	男	先鋒	三ツ石愛美	4	148	45	H25.1.23	女		
高知県								福岡県							
															
監督 永田 良 助								監督 迫野 讓 二							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	中川清成	6	159	57	H22.7.22	男	大将	藤田将虎	6	155	59	H22.12.6	男		
副将	須内航大	6	149	54	H22.10.20	男	副将	藤田禮翔	6	155	57	H22.7.9	男		
中堅	田村心乙	5	156	52	H23.5.23	女	中堅	兔中善太郎	5	155	67	H23.5.30	男		
次鋒	新谷虎春	5	138	44	H24.3.27	男	次鋒	矢羽田悠真	5	147	56	H23.4.22	男		
先鋒	田村公一	4	146	63	H24.12.18	男	先鋒	藤田煌星	4	150	67	H24.7.1	男		
大分県								佐賀県							
															
監督 森 一 馬								監督 西村 英 樹							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	伊崎稜	6	161	86	H22.11.8	男	大将	池田海	6	160	79	H22.6.11	男		
副将	吉良幸哉	6	167	70	H22.6.1	男	副将	池内蘭	6	160	67	H22.10.13	女		
中堅	長谷川楓弥	5	143	51	H23.9.7	男	中堅	姉川蒼空	5	148	52	H23.5.25	男		
次鋒	永元聖矢	5	146	44	H24.2.6	男	次鋒	奥村桃子	5	139	37	H24.3.9	女		
先鋒	中西惟稀	4	143	60	H24.4.22	男	先鋒	大島航平	4	137	28	H25.2.15	男		

長崎県								熊本県							
															
監督 島田 茂								監督 立石 勝也							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	中里 泰造	6	154	68	H22.7.2	男	大将	中尾 優斗	6	160	73	H22.8.12	男		
副将	梅野 翔	6	152	62	H22.4.14	男	副将	北村 宙大	6	168	88	H22.4.23	男		
中堅	前田 道斗	5	157	57	H23.6.8	男	中堅	清村 獅道	5	145	56	H23.8.14	男		
次鋒	平井 栄輝	5	140	38	H23.6.7	男	次鋒	岡本 隼虎	5	155	56	H23.4.20	男		
先鋒	松本 琉生	4	146	63	H24.8.12	男	先鋒	橋本 達彦	4	140	46	H24.4.24	男		
宮崎県								鹿児島県							
															
監督 坂本 慎吾								監督 下野 雅浩							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	三浦 鳳雅	6	167	124	H22.5.10	男	大将	迫 凜太郎	6	150	53	H22.6.9	男		
副将	小野 亮	6	160	96	H22.4.28	男	副将	中 蘭 太志	6	152	50	H22.10.24	男		
中堅	松浦 菜々心	5	154	52	H23.7.14	女	中堅	丸山 幸之介	5	147	53	H23.8.12	男		
次鋒	佐藤 大峨	5	155	51	H23.7.14	男	次鋒	久保 美友	5	143	46	H24.1.6	女		
先鋒	菊地 結心	4	140	56	H24.6.1	男	先鋒	鬼塚 麗	4	154	57	H24.4.3	女		
沖縄県															
															
監督 真境名 健															
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別									
大将	名嘉美 理逢	6	160	64	H22.12.21	女									
副将	真境名 勇実	6	160	57	H22.4.3	男									
中堅	大城 達夢	5	155	66	H24.1.30	男									
次鋒	玉城 充銀	5	153	63	H23.9.6	男									
先鋒	盛島 秀虎	4	140	36	H24.5.19	男									

第31回日整全国少年柔道



大会トーナメント表



文部科学大臣杯争奪

第12回日整全国少年柔道形競技会実施要項

- 1.日 時** 令和4年11月20日（日） 午後1時30分開場
午後2時35分試合開始
- 2.会 場** 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場（7階）
電 話 03-3818-4171
- 3.趣 旨** 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手の手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 4.主 催** 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
- 5.後 援** スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 6.協 賛** 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合
- 7.参加資格** 各地区（柔道ブロック）より予選を経て、計30チーム出場。
（監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。）

地 区	都道府県	出場チーム数
北 海 道	北海道	2
東 北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	3
北 関 東	栃木・群馬	2
中 関 東	茨城・埼玉・山梨	2
南 関 東	千葉・神奈川	2
東 京	東京	2
北信越東部	新潟・長野	1
北信越西部	富山・石川・福井	2
東 海 東 部	静岡・愛知	3
東 海 西 部	三重・岐阜	
近 畿	滋賀・京都・奈良・和歌山・兵庫	3
大 阪	大阪	3
中 国	岡山・鳥取・島根・広島・山口	1
四 国	香川・愛媛・徳島・高知	1
九 州	福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄	3

※同一都道府県複数チーム出場の場合のチーム名の例：大阪A、大阪B、大阪C

- 8.選手団 (1)構成 監督1名 (日整会員に限らない)、選手2名
 (2)選手選考方法 各地区で選出する。
 (3)選手内容 小学生(4年生以上)
 (4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。
 (5)コロナ禍対策で、選手変更受付期限は11/17(木)正午までとする。選手変更する場合は、変更受付期限までに、日整あて「変更届」および「承認書」ご提出のこと。

日整メールアドレス jigyo@shadan-nissei.or.jp
 日整FAX 03-3822-2475

9.競技種目
 10.競技方法

- 投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本
 (1)「講道館柔道形競技規定」により行う。
 ただし、予選は下記のとおり行う。
 ①出場チームをA・B・C・Dの4ブロックに分ける。
 ②各ブロック上位1チーム(計4チーム)が決勝進出。
 ③予選の審査員は各2名。
 ④予選の得点は決勝に継承しない。
 (2)その他、不測の事態が生じた場合の処置は、審査員長に一任する。

11.会議
 12.表彰

- 監督会議は大会当日行う。
 (1)優勝チームには文部科学大臣杯並びに優勝者には文部科学大臣賞状を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
 (2)優勝・準優勝・第三位、第四位を表彰する。
 (3)出場チーム全員に参加賞を授与する。
 (4)入賞1チーム(原則、優勝チーム)は次年度5月5日開催の全国少年柔道大会において、形を演武する。(選手団の交通費および傷害保険は日整負担とする。)

13.審査員
 14.申し込み

- 審査員は、講道館指導部に依頼する。
 (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
 (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
 (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(競技会の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
 (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(18.集合写真参照)
 (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。(申込書はエクセルファイル、原本どちらも必要)

※申込書 Excel ファイルのデータ提出:jigyo@shadan-nissei.or.jp (日本柔道整復師会 事業部宛)

15.交通費

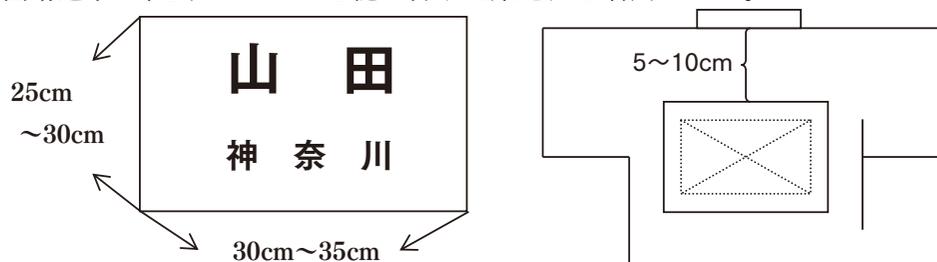
選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

16.宿泊

- (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
 (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

17.ゼッケン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。

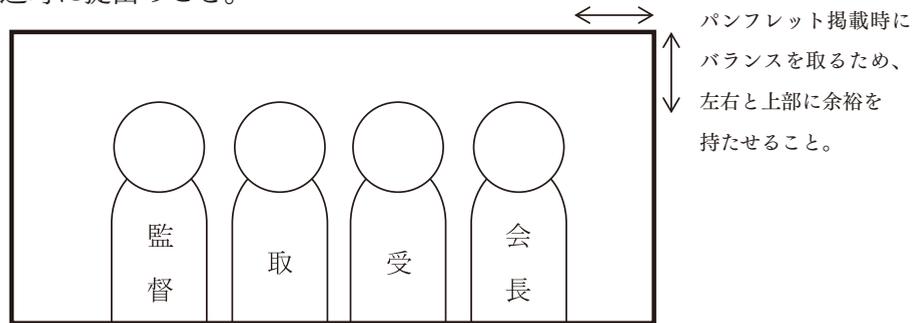


※南関東地区の神奈川県チームの場合

- (1) 布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2) サイズは縦 25 ～ 30 cm、横 30 ～ 35cm。
- (3) 苗字(姓)は上側 2/3、所属の都道府県名は下側 1/3。
- (4) 縫い付けの場所は後ろ襟から 5 ～ 10 cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

18. 集合写真

申込時に提出のこと。



- (1) 選手は柔道着を着用。
- (2) 並びは左から 監督、取、受、出場選手所属の都道府県会長 の順。
- (3) 立位、胸から上を撮影。
- (4) 3MB 以上の JPG データで提出のこと。

19. 特記事項

- (1) 本大会では「脳震盪対応について」平成 24 年 4 月 1 日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。
 なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について)」を提出のこと。
- (2) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

20. その他

- (1) 参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2) 競技会当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3) 負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4) 当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5) 出場者は、所管の教育委員会または在 schools 校長等の承認および許可が必要となる場合があるので、遺漏のないようにすること。
- (6) 審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者)としての鉄道賃の額を支給する。
- (7) 新型コロナウイルス感染防止ガイドラインを別途定める。

21. 個人情報、肖像権の取り扱いについて

参加申込用紙に記載された個人情報は、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。

- (1) 大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合や柔道の普及活動に使用される場合がある。
- (2) 報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- (3) 提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

第12回日整全国少年柔道形競技会 競技順 予 選

Aブロック 第1試合場

順序	チーム	得点
1	岡 山 県	
2	大 分 県	
3	奈 良 県	
4	埼 玉 県	
5	岐 阜 県	
6	岩 手 県	
7		

Bブロック 第2試合場

順序	チーム	得点
1	香 川 県	
2	静 岡 県	
3	山 形 県 A	
4	兵 庫 県	
5	東 京 都 B	
6	愛 知 県	
7	新 潟 県	

Cブロック 第3試合場

順序	チーム	得点
1	大 阪 府	
2	石 川 県	
3	福 岡 県	
4	東 京 都 A	
5	栃 木 県	
6	北 海 道 A	
7	群 馬 県	

Dブロック 第4試合場

順序	チーム	得点
1	千 葉 県	
2	宮 崎 県	
3	福 井 県	
4	山 梨 県	
5	北 海 道 B	
6	山 形 県 B	
7	滋 賀 県	

決 勝

第1試合場

順序	チーム	得 点
1		
2		
3		
4		

第11回日整全国少年柔道形競技会 出場者一覧

北海道 A					北海道 B				
									
監督 中澤 伸一					監督 河田 隆盛				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	田島 春輝	5	H23.4.19	男	取受	河田 大翔	5	H24.1.20	男
	山口 颯介	6	H22.6.28	男		加藤 慶将	5	H23.12.25	男
岩手県					山形県 A				
									
監督 佐藤 智己					監督 石川 政宏				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	安達 悠太	6	H22.9.26	男	取受	宇田 晴哉	6	H23.3.26	男
	菅野 翔太	6	H23.1.8	男		石川 晴悠	6	H22.5.10	男
山形県 B					栃木県				
									
監督 細谷 睦基					監督 吉澤 賢二				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	丸屋 玲	6	H22.4.21	男	取受	五十嵐 琉星	4	H24.8.21	男
	笠井 祈	5	H23.5.13	女		関根 海彩	6	H22.11.8	女
群馬県					埼玉県				
									
監督 本多重雄					監督 小暮 貴宏				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	佐藤 壱成	5	H23.6.1	男	取受	上村 梨乃	4	平24.9.12	女
	齋藤 琉偉	5	H23.5.30	男		今井 海友	5	平23.5.19	男

千葉県					山梨県				
									
監督 役田 武					監督 渡辺 直也				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	鈴木 莉代	5	H23.7.13	女	取受	堀内 羽衣	5	H23.9.8	女
	役田 伍泉	5	H23.4.17	女	取受	塚田 汐菜	6	H22.10.14	女
東京都 A					東京都 B				
									
監督 下山 陽邦					監督 平方 慎睦				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	岩本 賢志	5	H23.4.11	男	取受	中山 雅也	6	H22.10.25	男
	金村 尚明	5	H23.7.6	男	取受	中山 誠也	6	H22.10.25	男
新潟県					石川県				
									
監督 丸山 貴裕					監督 坂田 和也				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	寶壁 実咲	6	H23.2.8	女	取受	川浪 翔悟	6	H22.11.20	男
	高崎 朝陽	6	H22.6.24	女	取受	宇谷 慶	6	H22.5.16	男
福井県					静岡県				
									
監督 白崎 力也					監督 渡部 成也				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	白崎 巴琉	6	H22.5.27	男	取受	渡部 龍ノ臣	6	H22.8.6	男
	高江 結菜	6	H22.8.4	女	取受	蓮池 優斗	6	H22.5.3	男

愛知県					岐阜県				
									
監督 月野 義明					監督 藤田 俊治				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	松本 匠平	6	H22.12.22	男	取受	西本 壮	6	H22.7.18	男
	久綱 眺生	6	H23.3.3	男	取受	西本 快	5	H24.3.21	男
滋賀県					奈良県				
									
監督 片桐 清司					監督 南 楚 千賀				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	伊藤 彩藍	5	H23.5.7	女	取受	田和 杏紗	5	H23.7.9	女
	清水 恵伍	6	H22.11.23	男	取受	大谷 知鶴	5	H23.8.11	女
兵庫県					大阪府				
									
監督 巖 俊樹					監督 有川 勇貴				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	山口 風海	5	H23.7.9	男	取受	柳田 天琉	5	H23.12.20	女
	中原 琉衣	6	H22.5.20	男	取受	三谷 基一路	6	H22.4.14	男
岡山県					香川県				
									
監督 藤原 靖真					監督 河邊 法隆				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	小西 怜菜	6	H23.4.1	女	取受	森田 明香理	6	H22.4.6	女
	坂井 明莉	6	H22.6.1	女	取受	山下 竜生	6	H22.9.1	男

福岡県						大分県					
											
監督 宇佐波 正 臣						監督 安 東 鉄 男					
	氏 名	学年	生年月日	性別			氏 名	学年	生年月日	性別	
取 受	宇佐波 紗 花	6	H22.5.12	女		取 受	小 坂 知 寛	5	H23.7.15	男	
	宇佐波 菜 花	6	H22.5.12	女			羽田野 琴 美	5	H23.5.3	女	
宮 崎 県											
											
監督 見 原 道 生											
	氏 名	学年	生年月日	性別							
取 受	谷 口 琉 夏	6	H22.7.5	女							
	寺 下 結 子	6	H23.2.19	女							

第3回 全国柔道整復師高段者大会要項

- 1.日 時 令和4年11月20日（日）午前10時 開始
- 2.会 場 講道館
〒112-0003 東京都文京区春日 1丁目16の30
- 3.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
- 4.後 援 公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、
公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 5.協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合
- 6.参加資格 下記(1)から(2)いずれも満たす者
(1)公益社団法人日本柔道整復師会会員または柔道整復師
(2)5段以上（女子は3段以上）の段別試合とする
- 7.試合方法 個人試合
- 8.審判規定 (1)「講道館柔道試合審判規定」による
(2)試合時間は3分（ゴールデンスコア方式をとらない）
(3)試合場は32畳（赤畳の中）とする
(4)選手の体が床・机・椅子・掲示版等に触れそうな場合は「待て」をかけるものとする
(5)一人1試合（出場者が奇数となった場合等、主催者（事業部）の判断で例外的な対応をとる場合あり）
- 9.申込方法 (1)所定の参加申込書（エクセルファイル）により、所属の都道府県柔道整復師会経由で日本柔道整復師会あてメール（日整事業部：jigy@shadan-nissei.or.jp）で申し込むこと（押印済みの原本は日整あて郵送のこと）
(2)日本柔道整復師会会員外の柔道整復師は、最寄の都道府県柔道整復師会とおして申し込みをすること
(3)申し込み締切日は8月末日必着とする
(4)申込者多数となり大会運営上可能な範囲を超えた場合は、事前の予告なく、主催者（事業部）の判断で、申込受付を締め切る場合あり
- 10.表 彰 今大会優秀者
- 11.組 合 せ 年齢などを考慮して主催者（事業部）がこれを行う
- 12.そ の 他 (1)交通費、宿泊費は、出場者負担とする
(2)出場者の傷害保険は主催者負担とする
(3)試合当日は健康保険証を持参すること（写し可）
(4)負傷した者は直ちに救護係に報告し、大会顧問医の診察を受け、報告書を提出すること
(5)大会当日負傷して、やむを得ず病院等に搬送された場合、初診時費用は主催者負担とする。ただし、この報告書の提出なき者は、全額自己負担とする。大会終了後は受け付けない
(6)やむを得ず、出場者が欠席することとなった場合は、大会開始までに所属の都道府県柔道整復師会又は本人が選手係に届出ること
(7)試合時間に遅れた者は出場できないので注意のこと
(8)新型コロナウイルス感染防止ガイドラインを別途定める

第3回 全国柔道整復師高段者大会

組合せ

五段の部

後藤雄二(山形県)	—	荻野裕介(埼玉県)
上野良知(茨城県)	—	藤井毅彦(広島県)
南健一(石川県)	—	青沼守(東京都)
吉田剛章(愛知県)	—	仁平正洋(東京都)
北川睦(埼玉県)	—	池内崇(佐賀県)
青木竜也(茨城県)	—	荻野裕介(埼玉県)

六段の部

綿引徹(茨城県)	—	月野義明(愛知県)
澤田哲也(北海道)	—	三並孝豪(岐阜県)
佐藤公男(埼玉県)	—	綿引徹(茨城県)

七段の部

高橋洋一(埼玉県)	—	奈須開生(宮崎県)
平野相徳(和歌山県)	—	白井康二(静岡県)

日整全国少年柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会場	優 勝	準 優 勝	第 3 位	第 3 位
第1回	H. 4.10. 4 講道館	東 北	東 海 西 部	近 畿	中 関 東
第2回	H. 5.10. 3 講道館	近 畿	大 阪	北 海 道	北 信 越 西 部
第3回	H. 6.10. 2 講道館	北 信 越 西 部	中 関 東	大 阪	東 京 A
第4回	H. 7.10.15 講道館	大 阪	北 信 越 西 部	北 海 道	北 信 越 東 部
第5回	H. 8.10. 6 講道館	北 信 越 西 部	北 海 道	南 関 東	九 州
第6回	H. 9.10.12 講道館	羽島柔道少年団 (岐阜県)	三国町柔道教室 (福井県)	岡山錬成会 (岡山県)	北富士柔道スポーツ少年団 (山梨県)
第7回	H. 10.10.11 講道館	東福岡柔道教室 (福岡県)	羽島柔道少年団 (岐阜県)	相武館吉田道場 (神奈川県)	共栄塾中田道場 (富山県)
第8回	H. 11.10.11 講道館	黒崎町柔道連盟 (新潟県)	一道館田代道場 (東京 A)	東福岡道場教室 (福岡県)	大石道場 (愛知県)
第9回	H. 12.10. 9 講道館	五條五大館道場 (奈良県)	朝飛道場 (神奈川県)	正導館米田道場 (大阪府)	黒崎町柔道連盟 (新潟県)
第10回	H. 13.10. 8 講道館	愛 知 県	北 海 道	三 重 県	奈 良 県
第11回	H. 14.10.14 講道館	福 岡 県	長 野 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第12回	H. 15.10.13 講道館	岐 阜 県	愛 知 県	兵 庫 県	和 歌 山 県
第13回	H. 16.10.11 講道館	愛 知 県	奈 良 県	熊 本 県	宮 崎 県
第14回	H. 17.10.10 講道館	兵 庫 県	広 島 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第15回	H. 18.10. 9 講道館	奈 良 県	福 井 県	兵 庫 県	徳 島 県
第16回	H. 19.10. 8 講道館	宮 崎 県	大 阪 府	広 島 県	福 岡 県
第17回	H. 20.10.13 講道館	神 奈 川 県	北 海 道	兵 庫 県	青 森 県
第18回	H. 21.10.12 講道館	兵 庫 県	愛 知 県	神 奈 川 県	広 島 県
第19回	H. 22.10.11 講道館	神 奈 川 県	奈 良 県	東 京 A	徳 島 県
第20回	H. 23.10.10 講道館	神 奈 川 県	茨 城 県	三 重 県	東 京 A
第21回	H. 24.10. 8 講道館	茨 城 県	神 奈 川 県	京 都 府	大 阪 府
第22回	H. 25.10.14 講道館	茨 城 県	愛 知 県	岐 阜 県	富 山 県
第23回	H. 26.10.13 講道館	青 森 県	山 口 県	広 島 県	愛 知 県
第24回	H. 27.10.12 講道館	千 葉 県	広 島 県	神 奈 川 県	兵 庫 県
第25回	H. 28.10. 9 講道館	千 葉 県	茨 城 県	東 京 A	大 阪 府
第26回	H. 29.10. 8 講道館	愛 知 県	岐 阜 県	静 岡 県	熊 本 県
第27回	H. 30.10. 7 講道館	兵 庫 県	神 奈 川 県	愛 媛 県	秋 田 県
第28回	R. 1.10.14 講道館	台風の影響のため中止			
第29回	R. 2.11.22 講道館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
第30回	R. 3.11.21 講道館	兵 庫 県	千 葉 県	愛 知 県	三 重 県
第31回	R. 4.11.20 講道館				

日整全国柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第1回	S. 30. 2. 20 講 道 館	(青年の部)			北 関 東
		関本 進(茨 城)	古関光正(宮 城)	川口良男(神奈川)	
		(壮年前期の部)			
		高嶋道夫(富 山)	伊勢茂一(兵 庫)	二瓶英雄(北海道)	
		(壮年後期の部)			
		田代文衛(愛 知)	萩原広雄(兵 庫)	本部正雄(東 京)	
第2回	S. 53. 10. 28 講 道 館	南 関 東	北 信 越 西 部	四 国	北 関 東
第3回	S. 54. 9. 1 京都旧武徳殿	北 信 越 西 部	東 北	南 関 東	東 海 西 部
第4回	S. 55. 8. 30 講 道 館	東 海 東 部	東 北	北 信 越 西 部	西 東 京
第5回	S. 56. 10. 24 横浜文化体育館	九 州	大 阪	南 関 東	北 関 東
第6回	S. 57. 9. 18 愛知県スポーツ会館	東 京	九 州	東 北	東 海 東 部
第7回	S. 58. 11. 5 神戸市立中央体育館	東 北	東 京	北 信 越 西 部	九 州
第8回	S. 59. 10. 27 講 道 館	東 北	東 京	北 関 東	東 海 東 部
第9回	S. 60. 10. 26 新潟市鳥屋野総合体育館武道場	東 北	北 海 道	南 関 東	東 京
第10回	S. 61. 10. 25 千葉県武道館	東 北	東 京	北 関 東	東 海 東 部
第11回	S. 62. 10. 24 大阪市立修道館	東 海 東 部	東 京	東 北	九 州
第12回	S. 63. 10. 22 宮城県武道館	東 海 東 部	東 京	北 信 越 西 部	大 阪
第13回	H. 元. 10. 28 京都市武道センター	近 畿	東 京	東 海 東 部	東 北
第14回	H. 2. 10. 27 埼玉県立武道館	東 海 東 部	南 関 東	中 関 東	東 海 西 部
第15回	H. 3. 10. 26 岡山県立武道館	東 海 東 部	北 信 越 西 部	近 畿	東 北
(通算16回) 第1回	H. 4. 10. 4 講 道 館	北 海 道	東 北	九 州	
(通算17回) 第2回	H. 5. 10. 3 講 道 館	東 北	東 海 東 部	東 京	
(通算18回) 第3回	H. 6. 10. 2 講 道 館	東 海 東 部	北 海 道	東 北	
第19回	H. 7. 10. 15 講 道 館	東 海 東 部	東 京	九 州	北 海 道
第20回	H. 8. 10. 6 講 道 館	東 海 東 部	東 京	南 関 東	九 州
第21回	H. 9. 10. 12 講 道 館	東 京	南 関 東	東 海 東 部	北 信 越 西 部
第22回	H. 10. 10. 11 講 道 館	東 京	北 信 越 西 部	北 関 東	南 関 東
第23回	H. 11. 10. 11 講 道 館	東 京	東 海 東 部	北 信 越 西 部	東 北
第24回	H. 12. 10. 9 講 道 館	東 京	北 信 越 西 部	中 関 東	北 信 越 東 部
第25回	H. 13. 10. 8 講 道 館	東 京	中 関 東	近 畿	北 関 東
第26回	H. 14. 10. 14 講 道 館	東 京	東 海 東 部	大 阪	九 州
第27回	H. 15. 10. 13 講 道 館	大 阪	中 関 東	中 国	九 州
第28回	H. 16. 10. 11 講 道 館	北 信 越 西 部	九 州	東 北	北 関 東

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第29回	H.17.10.10 講 道 館	九 州	中 国	北信越西部B	北信越西部A
第30回	H.18.10.9 講 道 館	大 阪	東 京	北信越西部	九 州 A
第31回	H.19.10.8 講 道 館	東 京	北信越東部	大 阪 A	中 国
第32回	H.20.10.13 講 道 館	東 京 A	九 州	大 阪	北信越西部
第33回	H.21.10.12 講 道 館	東 京 A	南 関 東	北信越西部	東 京 B
第34回	H.22.10.11 講 道 館	北信越西部	東 京 A	北信越東部	南 関 東
第35回	H.23.10.10 講 道 館	東 京	北信越西部A	東 海 東 部	大 阪
第36回	H.24.10.8 講 道 館	北信越西部	東 海 東 部	東 京 A	東 京 B
第37回	H.25.10.14 講 道 館	近 畿	東 京	北信越西部B	北信越西部A
第38回	H.26.10.13 講 道 館	南 関 東	北信越西部	中 関 東	北 海 道
第39回	H.27.10.12 講 道 館	東 京	近 畿	北信越西部	南 関 東 B
第40回	H.28.10.9 講 道 館	南 関 東	北信越西部	北 関 東	中 関 東
第41回	H.29.10.8 講 道 館	南 関 東 B	近 畿	東 海 東 部	九 州
第42回	H.30.10.7 講 道 館	近 畿	北信越西部	東 北	北 関 東
第43回	R.1.10.14 講 道 館	台風の影響のため中止			
第44回	R.2.11.22 講 道 館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
第45回	R.3.11.21 講 道 館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

日整全国少年柔道形競技会 栄光の記録

回	年月日／会 場	第1位	第2位	第3位	第4位
第1回	H.23.10.10 講 道 館	宮 崎 県	神 奈 川 県	東 京 都	岡 山 県
第2回	H.24.10.8 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	三 重 県	岡 山 県
第3回	H.25.10.14 講 道 館	東 京 都	岡 山 県	福 井 県	三 重 県
第4回	H.26.10.13 講 道 館	東 京 A	青 森 A	兵 庫 県	岐 阜 県
第5回	H.27.10.12 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	北 海 道 A	静 岡 県
第6回	H.28.10.9 講 道 館	岐 阜 県	愛 知 県	神 奈 川 県	大 阪 府
第7回	H.29.10.8 講 道 館	青 森 県	北 海 道 A	岡 山 県	三 重 県
第8回	H.30.10.7 講 道 館	兵 庫 県	青 森 県	神 奈 川 県	北 海 道 B
第9回	R.1.10.14 講 道 館	台風の影響のため中止			
第10回	R.2.11.22 講 道 館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
第11回	R.3.11.21 講 道 館	兵 庫 県	岡 山 県	香 川 県	青 森 県
第12回	R.4.11.20 講 道 館				

日整全国柔道大会「形」演武者

(敬称略・順不同)

回	年月日	会場	演 技 者			所 属
第1回	S. 30. 2. 20	講 道 館	(投 の 形)	(取) 蔦谷 正雄	(受) 高野 甚平	(東京都)
			(偽我流表形)	(捕) 伊東 清治	(受) 関口 敏雄	(東京都)
			(無想流之形)	井上清三郎	谷本 一一	(香川県)
			(香取神道流居合術)		杉野 嘉男	(神奈川県)
			(双水執流柔術腰廻之形)		佐藤昇一郎	(東京都)
			(警視流拳法之形)	(捕) 東城福三郎	(受) 鈴木 鏘	(東京都)
			(真蔭流柔術之形)	(捕) 三上賢治郎	(受) 瀧沢常三郎	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)	(捕) 関根 源内	(受) 関根 英男	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)		(捕) 宮本 半蔵 (受) 岩佐 之	(東京都) (宮城県)
			(極 の 形)	(取) 前田 武郷	(受) 仙波 忠雄	(東京都)
(古式の形)	(取) 黒須 春次	(受) 藤田 政信	(東京都)			
第2回	S. 53. 10. 28	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段 渋谷 正久	(受) 五段 須藤 安通	(東京都)
			(古式の形)	(取) 八段 大沢貫一郎	(受) 七段 三浦 六郎	(東京都)
第3回	S. 54. 9. 1	京都旧武徳殿	(投 の 形)	(取) 六段 大槻 榊美	(受) 五段 三宅 博道	(京都府)
			(古式の形)	(取) 八段 中村治一郎	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第4回	S. 55. 8. 30	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段 六郷 浩庸	(受) 五段 岩崎 律義	(愛知県)
			(極 の 形)	(取) 八段 渡辺利一郎	(受) 五段 鈴木 健一	(神奈川県)
第5回	S. 56. 10. 24	横 浜 文 化 体 育 館	(投 の 形)	(取) 四段 林 紀博	(受) 四段 山下三樹夫	(北海道)
			(古式の形)	(取) 八段 島谷 一美	(受) 六段 鈴木 荘士	(宮城県)
第6回	S. 57. 9. 18	愛 知 県 ス ポ ー ツ 会 館	(投 の 形)	(取) 七段 加藤 亨	(受) 七段 武原 利雄	(大分県)
			(古式の形)	(取) 八段 小島 吉雄	(受) 六段 稲木 博	(福井県)
第7回	S. 58. 11. 5	神 戸 市 立 中 央 体 育 館	(投 の 形)	(取) 五段 湯浅 光範	(受) 五段 石岡 順三	(広島県)
			(古式の形)	(取) 八段 湊 庄市	(受) 八段 原田 岩雄	(徳島県)
第8回	S. 59. 10. 27	講 道 館	(極 の 形)	(取) 六段 高木 志行	(受) 六段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(古式の形)	(取) 八段 伊藤 秋夫	(受) 八段 三浦 六郎	(東京都)
第9回	S. 60. 10. 26	新潟市鳥谷野総 合体育館武道場	(投 の 形)	(取) 五段 伊東 祐男	(受) 五段 霜鳥 芳男	(新潟県)
			(古式の形)	(取) 七段 勝山 清一	(受) 八段 久保 照夫	(富山県)
第10回	S. 61. 10. 25	千 葉 武 道 館	(投 の 形)	(取) 八段 加藤 幸夫	(受) 六段 須賀 康明	(千葉県)
			(古式の形)	(取) 九段 鈴木 鳥松	(受) 七段 下野 努	(茨城県)
第11回	S. 62. 10. 24	大 阪 市 立 修 道 館	(極 の 形)	(取) 六段 岩田 勝	(受) 五段 松下 倫久	(大阪府)
			(古式の形)	(取) 八段 中井 秀雄	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第12回	S. 63. 10. 22	宮 城 県 武 道 館	(投裏の形)	(取) 七段 工藤 兼雄	(受) 四段 工藤 克之	(秋田県)
			(古式の形)	(取) 九段 島谷 一美	(受) 七段 鈴木 壮士	(宮城県)
第13回	H. 元. 10. 28	京 都 市 武 道 セ ン タ ー	(五 の 形)	(取) 八段 中井 秀雄	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
			(極 の 形)	(取) 七段 井上 彰二	(受) 六段 道家 勝昭	(京都府)
第14回	H. 2. 10. 27	埼 玉 県 立 武 道 館	(古式の形)	(取) 七段 中野 高男	(受) 六段 村田 次郎	(埼玉県)
			(極 の 形)	(取) 七段 石田金次郎	(受) 七段 會田 俊雄	(埼玉県)
第15回	H. 3. 10. 26	岡 山 武 道 館	(極 の 形)	(取) 八段 佐藤 克己	(受) 七段 坪井 昇	(岡山県)
			(起倒流)	(取) 七段 内野 幸重	(受) 五段 大谷 崇正	(岡山県)
第16回	H. 4. 10. 4	講 道 館	(極 の 形)	(取) 七段 都築 茂	(受) 七段 春日 邦人	(東京都)
			(天神真揚流・投捨の形)		(取) 免許 柴田 孝一 (受) 柴田 孝和	(東京都)
第17回	H. 5. 10. 3	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段 田中 一郎	(受) 五段 下地 秀和	(東京都)
			(五 の 形)	(取) 八段 鈴木 義彦	(受) 八段 新岡 正三	(東京都)
第18回	H. 6. 10. 2	講 道 館	(極 の 形)	(取) 六段 篠原 範昭	(受) 七段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(柔 の 形)	(取) 六段 梅津 勝子	(受) 三段 川島 芳江	(東京都)
第19回	H. 7. 10. 15	講 道 館	(投 の 形)	(取) 七段 英 道生	(受) 六段 斉藤 英男	(神奈川県)
			(古式の形)	(取) 七段 中野 高男	(受) 七段 村田 次郎	(埼玉県)
第20回	H. 8. 10. 6	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段 吉田 正治	(受) 五段 相沢 克己	(千葉県)
			(古式の形)		(取) 八段 下野 努 (受) 七段 鈴木 荘士	(茨城県) (宮城県)
第21回	H. 9. 10. 12	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段 荻野 和重	(受) 五段 荻野 義之	(埼玉県)
			(古式の形)	(取) 七段 野村 喜好	(受) 六段 前原 幸治	(東京都)

回	年月日	会場	演 技 者				所 属	
第22回	H. 10. 10. 11	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	大藤 忠昭	(受) 五段	田島 隆行	(群馬県)
			(古式の形)	(取) 七段	木下 尚光	(受) 五段	出雲 政夫	(栃木県)
第23回	H. 11. 10. 11	講 道 館	(投 の 形)	(投) 四段	小池 正人	(受) 三段	稲見 浩一	(大阪府)
			(起倒流之形)	(取形) 七段	井上 彰二	(請立) 五段	岡島 順	(京都府)
第24回	H. 12. 10. 9	講 道 館	(柔 の 形)			(取) 五段	横山 悦子	(福井県)
						(受) 四段	大森 千草	(長野県)
第25回	H. 13. 10. 8	講 道 館	(古式の形)	(取) 七段	林 岩男	(受) 六段	吉留 義幸	(鹿児島県)
			(柔 の 形)	(取) 四段	川島 芳江	(受) 三段	鶴岡 圭	(東京都)
第26回	H. 14. 10. 14	講 道 館	(五 の 形)	(取) 七段	松本 裕司	(受) 五段	竹田 昌司	(香川県)
			(投 の 形)	(取) 七段	室田 晴康	(受) 五段	葉名尻 任	(北海道)
第27回	H. 15. 10. 13	講 道 館	(講道館護身術)	(取) 六段	酒井 義之	(受) 六段	中村 寿一	(静岡県)
			(柔 の 形)	(取) 六段	大久保達朗	(受) 五段	重松 哲夫	(福岡県)
第28回	H. 16. 10. 11	講 道 館	(五 の 形)	(取) 六段	末永 明信	(受) 六段	神田 雅春	(富山県)
			(投 の 形)	(取) 六段	富田 康之	(受) 五段	前浜 忠成	(兵庫県)
第29回	H. 17. 10. 10	講 道 館	(古式の形)	(取) 七段	齋藤 尚道	(受) 六段	奈良岡英雄	(青森県)
			(投 の 形)	(取) 五段	渡邊 勇次	(受) 五段	篠田 善晴	(岐阜県)
第30回	H. 18. 10. 9	講 道 館	(固 の 形)	(取) 七段	山元 一孝	(受) 六段	奈須 開生	(宮崎県)
			(古式の形)	(取) 七段	原田 照夫	(受) 五段	小沢 昭夫	(埼玉県)
第31回	H. 19. 10. 8	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 六段	伊福 義雄	(受) 五段	甲斐 浩二	(宮崎県)
			(極 の 形)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)
第32回	H. 20. 10. 13	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	内山 貴之	(受) 三段	松井 孝文	(長野県)
			(柔 の 形)	(取) 五段	相羽 秀昭	(受) 五段	森 正仁	(愛知県)
第33回	H. 21. 10. 12	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)
			(固 の 形)	(取) 六段	真中 進	(受) 六段	一ツ柳 明	(茨城県)
第34回	H. 22. 10. 11	講 道 館	(講道館護身術)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
				(取) 五段	甲斐 浩二	(受) 六段	伊福 義雄	(宮崎県)
			(柔 の 形)	(取) 五段	荒井 薫	(受) 四段	大橋 智洋	(栃木県)
				(取) 六段	藤川 進	(受) 五段	櫻井 太郎	(群馬県)
第35回	H. 23. 10. 10	講 道 館	(五 の 形)	(取) 七段	湖辺 吉博	(受) 六段	小澤 昭夫	(埼玉県)
			(柔 の 形)	(取) 六段	細貝 昭吾	(受) 六段	藤川 進	(群馬県)
第36回	H. 24. 10. 8	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	森 正仁	(受) 五段	相羽 秀昭	(愛知県)
				(取) 初段	川村 麻衣	(受) 五段	櫻井 太郎	(群馬県)
			(柔 の 形)	(取) 六段	室田 次朗	(受) 六段	徳留 義見	(神奈川県)
				(取) 三段	三村 真輝	(受) 五段	藤原 靖真	(岡山県)
第37回	H. 25. 10. 14	講 道 館	(古式の形)	(取) 五段	青木 保宏	(受) 六段	榎本 好根	(愛知県)
				(取) 五段	春日井和幸	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
			(極 の 形)	(取) 六段	中澤 伸一	(受) 五段	中澤 正	(北海道)
				(取) 六段	夫馬喜久治	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)
第38回	H. 26. 10. 13	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 六段	真中 進	(受) 五段	青木 竜也	(茨城県)
			(取) 五段	相羽 秀昭	(受) 六段	森 正仁	(愛知県)	
第39回	H. 27. 10. 12	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 七段	横山 悦子	(受) 六段	大森 千草	(長野県)
				(取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治	(岐阜県)
			(講道館護身術)	(取) 六段	阿部 達夫	(受) 七段	難波 英樹	(東京都)
				(取) 六段	山本 幸雄	(受) 六段	川口 稔	(福井県)
第40回	H. 28. 10. 9	講 道 館	(投 の 形)	(取) 六段	藤崎 満	(受) 六段	妹尾 徹	(千葉県)
			(古式の形)	(取) 七段	藤川 進	(受) 六段	細貝 昭吾	(群馬県)
第41回	H. 29. 10. 8	講 道 館	(取) 七段	見原 道生	(受) 六段	甲斐 浩二	(宮崎県)	
			(投 の 形)	(取) 五段	内山 貴之	(受) 三段	尾崎 準	(長野県)
第42回	H. 30. 10. 7	講 道 館	(固 の 形)	(取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治	(岐阜県)
			(柔 の 形)	(取) 四段	石田 桃子	(受) 三段	石田真理子	(愛知県)

日整全国柔道大会 功劳表彰者氏名

(敬称略・順不同)

回・年月日	氏 名
第7回 (S. 58. 11. 5)	滝沢 茂(東北) 木暮 昌利(北関東) 田村 四郎(東京) 望月 映英(東海東部) 渡辺利一郎(南関東) 松下 倫久(大阪) 工藤喜代廣(南関東) 石橋 良治(中国) 宮本 隆(南関東) 武田 道昭(四国) 栗山 昇(北信越東部) 上田 隆三(東京)
第8回 (S. 59. 10. 27)	田村 彰国(北関東) 吉田 義正(東海東部) 関口 孝義(北関東) 早瀬 高行(東海東部) 加藤 幸夫(南関東) 重白太慧人(中国) 篠原 博義(北信越東部) 富岡 周三(中国) 木村 良徳(東海西部) 大川 健介(四国) 坪田 栄吉(東海西部) 橋本 保範(九州)
第9回 (S. 60. 10. 26)	佐藤 良夫(東北) 大前 正行(東海西部) 吉田 公一(北関東) 岩井 克良(北信越西部) 見田 宮三(東海東部) 水野 勝夫(北信越西部) 宗宮 市雄(東海西部)
第10回 (S. 61. 10. 25)	北村 守(北海道) 高宮 廣(東京) 鈴木 壮士(東北) 安藤 茂(大阪) 岩崎 健二(東北) 山口 政吉(大阪) 北爪 隆雄(北関東) 柏 固郎(大阪) 新潟 正三(東京) 松浦 明弘(大阪) 三浦 六郎(東京) 湊 庄市(四国) 小野澤昭雄(東京)
第11回 (S. 62. 10. 24)	日野 暢也(北海道) 雑賀 昌盛(近畿) 浅野 栄一(北信越東部) 田島 常留(九州) 村山 良治(北信越東部) 野口 幸男(九州) 伊東 雅和(東海西部) 大住 順治(中国) 八尋 力(近畿)
第12回 (S. 63. 10. 22)	特別表彰 木暮 昌利(北関東)(10回) 門屋 賢倍(北海道) 蕪木 和雄(北信越東部) 外尾 真弘(北海道) 石川 裕章(東海東部) 斉藤 貢(東北) 中上 正男(大阪) 山浦 道夫(北関東) 長尾 大蔵(大阪) 池内 博彦(中関東) 西原 一鏞(大阪) 佐々木政彦(東京) 河野 弘(中国) 稲木 博(北信越西部) 西野 和弘(近畿)
第13回 (H. 元. 10. 28)	特別表彰 富岡 周三(中国)(10回) 室田 晴康(北海道) 加藤 文蔵(東海西部) 五月女欣也(北関東) 田中 俊彦(東海東部) 英 道生(南関東) 坪井 昇(中国) 武田 正(東京) 橋詰 晟(四国) 飯塚 明(東京) 清川 義郎(九州) 神田 雅春(北信越西部)
第14回 (H. 2. 10. 27)	特別表彰 佐藤 良夫(東北)(10回) 滝沢 茂(東北)(10回) 大西 猛(北海道) 宮本 隆(南関東)(10回) 松江 隆(大阪) 須藤 十(東北) 新井 良政(中関東) 薄井 敏朗(南関東) 中西 敏昭(大阪)
第15回 (H. 3. 10. 26)	特別表彰 松下 倫久(大阪)(10回) 井出 昌明(北関東) 加藤伊三郎(中関東) 関口 明(中関東) 中野 高男(中関東) 藤崎 満(南関東) 岩下 富夫(北信越東部) 内山 富之(北信越東部) 小竹 一良(北信越西部) 東 秀光(北信越西部) 酒井 初雄(東海東部) 松本 祐司(四国) 岡田 安和(中国)
第16回 (H. 4. 10. 4)	下野 努(中関東) 上條 信治(北信越西部) 小柴徳太郎(東海西部) 橋本 誠(東海東部) 中田喜代司(東海西部) 佐藤 通泰(中国) 宮岡 健治(四国) 大住 武(四国) 久藤 利喜(中国) 石坂 修一(九州)
第17回 (H. 5. 10. 3)	特別表彰 小野澤昭雄(東京)(10回) 西原 一鏞(大阪)(10回) 倉井 洋治(北関東) 田中 登(南関東) 難波 英樹(東京) 大森 素久(北信越東部) 木山 時雨(北信越西部) 武田 克彦(東海西部) 磯江 信巖(四国) 国沢 光雄(四国)
第18回 (H. 6. 10. 2)	特別表彰 石川 裕章(東海東部)(10回) 山口 正(東京) 三並 良雄(東海西部) 池田 修平(北信越西部) 久保山 隆(九州)
第19回 (H. 7. 10. 15)	特別表彰 宮本 隆(南関東)(15回) 富岡 周三(中国)(15回) 佐々木政彦(中関東)(10回) 五月女欣也(北関東)(10回) 田中 俊彦(東海東部)(10回) 佐藤 武(北信越東部) 瀬尾 健次(東海東部) 千葉 覚貞(北海道) 畑中 稔(中国) 山下 武(近畿) 山元 俊隆(東海東部) 小林惣重郎(東京) 広谷 正己(近畿) 江田 三男(南関東) 川瀬 泰司(中国) 大本 広雄(北海道)
第20回 (H. 8. 10. 6)	特別表彰 松下 倫久(大阪)(15回) 飯塚 明(東京)(10回) 大久保達朗(九州) 岩崎 健二(東北)(10回) 水元 一男(中関東) 竹谷 齐(北海道) 平尾 良彦(近畿) 細川 清治(東海西部) 吉田 新吾(大阪) 橋本 昇(東京)
第21回 (H. 9. 10. 12)	特別表彰 雑賀 昌盛(近畿)(10回) 松本 祐司(四国)(10回) 石田 雅明(東海東部) 柴田 秋実(北海道) 高橋 浩一(北関東) 中山 泰雄(四国) 坂本 恒夫(東京) 佐藤 勝利(東京)

回・年月日	氏名
第22回 (H. 10. 10. 11)	特別表彰 佐藤 良夫(岩手)(15回) 難波 英樹(東京)(10回) 飯田 喜七(岡山) 石坂 秀司(長野) 内 清治(鹿児島) 小椋 国吉(栃木) 篠原 範昭(東京) 相馬 孝之(新潟) 湯 水野 進(静岡) 宮本 隆弘(神奈川) 手嶋新一郎(福岡) 平田 宏文(徳島)
第23回 (H. 11. 10. 11)	特別表彰 英 道生(神奈川)(10回) 稲垣 智信(北海道) 佐藤 太(秋田) 石田金次郎(埼玉) 會田 俊雄(埼玉) 向山 一夫(山梨) 岩澤 勇治(静岡) 山下 淳(大阪) 神原 和成(広島) 重石 一昭(大分)
第24回 (H. 12. 10. 9)	特別表彰 滝沢 茂(青森)(15回) 神田 雅春(富山)(10回) 小竹 一良(富山)(10回) 森(山梨)(10回) 篤生(岐阜) 磯田 實(兵庫) 佐野 秀明(東京) 玉川 雅淳(愛知) 吉田 篤生(岐阜)
第25回 (H. 13. 10. 8)	特別表彰 富岡 周三(岡山)(20回) 佐々木政彦(埼玉)(15回) 薄井 敏朗(千葉)(10回) 国澤 光雄(高知)(10回) 大澤 均(群馬) 久乘 崇(神奈川) 加藤 勝範(新潟) 北浦 健司(石川) 伊藤 孝彦(三重) 渡辺 剛(山口) 富岡 利仁(香川)
第26回 (H. 14. 10. 14)	特別表彰 倉井 洋治(栃木)(10回) 岩下 富夫(長野)(10回) 吉田 新吾(大阪)(10回) 中山 泰雄(高知)(10回) 工藤 克之(秋田) 山中 宏之(秋田) 雨谷 紀雄(茨城) 狩野 浩一(群馬) 吉野 道夫(神奈川) 綱井 照高(東京) 松岡 慶樹(東京) 吉井 利夫(東京) 海津 和正(東京) 西村 義人(東京) 別所 道記(東京) 星野 力(新潟) 酒井 義之(静岡) 諸山 和美(愛知) 土屋 靖(和歌山)
第27回 (H. 15. 10. 13)	特別表彰 難波 英樹(東京)(15回) 田中 俊彦(愛知)(15回) 佐藤 裕美(北海道) 長ヶ部孔司(山形) 秋元 利幸(埼玉) 関根 正幸(埼玉) 海野 富夫(埼玉) 斎藤 和成(千葉) 安蒜 松市(千葉) 小坂 敏幸(千葉) 前田 武昭(東京) 宇佐美進三(東京) 梅津 勝子(東京) 田中 一郎(東京) 横山 満(東京) 高木 志行(東京) 都築 茂(東京) 池内 雅胤(東京) 高須賀靖彦(東京) 今藤 邦宏(東京) 高橋 久雄(東京) 伊藤 満雄(東京) 山本 幸雄(福井) 篠田 善晴(岐阜) 西尾 勝彦(奈良) 山元 一孝(宮崎)
第28回 (H. 16. 10. 11)	特別表彰 英 道生(神奈川)(15回) 松本 祐司(香川)(15回) 稲垣 智信(北海道)(10回) 小椋 国吉(栃木)(10回) 岩澤 勇治(静岡)(10回) 関口 明(埼玉)(10回) 平尾 良彦(滋賀)(10回) 築瀬 豊(栃木) 吉澤 賢二(栃木) 嶋村 和彦(群馬) 芹澤 秀史(神奈川) 丸田 克幸(石川) 八本木通秋(福井) 森 政彦(大分)
第29回 (H. 17. 10. 10)	特別表彰 五月女欣也(栃木)(15回) 雑賀 昌盛(兵庫)(15回) 佐藤 太(秋田)(10回) 橋本 誠(三重)(10回) 神原 和成(広島)(10回) 有馬 昇(秋田) 大藤 忠昭(群馬) 高橋 洋一(埼玉) 須賀 康明(千葉) 加藤 彰一(愛知) 紙谷 建生(愛知) 黒氏 憲(愛知) 渡邊 浩二(岐阜) 田中 義昭(大阪) 平田 和義(大阪) 尾高 博(岡山) 河野 誠(広島) 松井 清忠(広島) 鎌倉 和広(香川) 鈴木 孝年(愛媛)
第30回 (H. 18. 10. 9)	特別表彰 久乘 崇(神奈川)(10回) 伊藤 孝彦(三重)(10回) 宮嶋 隆(福島) 宇井 肇(栃木) 刈辺 吉博(埼玉) 村田 次郎(埼玉) 吉田 孝(千葉) 吉田 正治(千葉) 斉藤 英男(神奈川) 渡辺 勝男(神奈川) 竹野 敬治(石川) 川口 稔(福井) 森川 雄策(山口) 檜山 尚浩(福岡) 林 岩男(鹿児島)
第31回 (H. 19. 10. 8)	特別表彰 別所 道記(東京)(10回) 諸山 和美(愛知)(10回) 山下 淳(大阪)(10回) 佐々木辰雄(北海道) 中村 和志(北海道) 新井 博海(埼玉) 佐々木和行(東京) 阿部 松雄(新潟) 斉藤 公志郎(長野) 竹上 勝(愛知) 石津 佳和(奈良) 秋山 啓二(大阪) 牛島 庸夫(大阪) 桂 剛(大阪) 中谷 弘(山口) 塩川 哲也(福岡)
第32回 (H. 20. 10. 13)	特別表彰 岩下 富夫(長野)(15回) 佐藤 裕美(北海道)(10回) 石坂 修一(福岡)(10回) 草原 征司(北海道) 竹内 公悦(青森) 成田 正人(青森) 藤川 進(群馬) 荻野 義之(埼玉) 森 曉夫(神奈川) 小鳥居寛仁(山梨) 下地 秀和(東京) 吉川 政寛(石川) 山根 一人(岡山)

回・年月日	氏 名		
第33回 (H. 21. 10. 12)	特別表彰 市川 建(栃 木) 大澤 正英(山 梨) 小倉 弘行(石 川)	難波 英樹(東 京)(20回) 岩澤 勇治(静 岡)(15回) 嶋村 和彦(群 馬)(10回) 岡本 雅信(千 葉) 立河 洋(東 京) 橋本 覚(三 重)	京(20回) 稲垣 智信(北 海 道)(15回) 岡(15回) 有馬 昇(秋 田)(10回) 馬(10回) 佐野 秀明(東 京)(10回) 葉) 森澤 秀一(千 葉) 伊東 祐男(新 潟) 竹谷 俊幸(兵 庫) 根岸 清道(神 奈 川) 牛木 幹人(新 潟) 坂本 慎吾(宮 崎)
第34回 (H. 22. 10. 11)	特別表彰 丹尾 辰彦(茨 城) 平野 相徳(和 歌 山) 奈須 開生(宮 崎)	五月女欣也(栃 木)(20回) 宮本 隆弘(神 奈 川)(10回) 新井 丈夫(埼 玉) 正木 一将(和 歌 山)	高橋 洋一(埼 玉)(10回) 平田 和義(大 阪)(10回) 宮越 務(富 山) 小池 正人(大 阪) 山本 俊広(京 都) 藤原 澄男(岡 山)
第35回 (H. 23. 10. 10)	特別表彰 工藤 渉(青 森) 畑山 元政(東 京) 三並 孝豪(岐 阜)	薄井 敏朗(千 葉)(15回) 川口 稔(福 井)(10回) 檜山 尚浩(福 岡)(10回) 一ツ柳 明(茨 城) 岩下 貴士(長 野) 吉本 大輔(高 知)	狩野 浩一(群 馬)(10回) 森川 雄策(山 口)(10回) 登本 茂芳(埼 玉) 高塚 剣(愛 知) 小林 信哉(福 岡) 渡邊 秀樹(山 梨) 中井 孝好(三 重) 平山 隆裕(佐 賀)
第36回 (H. 24. 10. 8)	特別表彰 高木 啓光(群 馬) 大村 昌弘(東 京) 河合 優(富 山) 茂木 春喜(高 知)	別所 道記(東 京)(15回) 鈴木 孝年(愛 媛)(10回) 細谷 吉隆(千 葉) 岡本 栄治(東 京) 西岡 正訓(三 重) 伊福 義雄(宮 崎)	黒氏 憲(愛 知)(10回) 車 耕作(神 奈 川) 古谷 富治(新 潟) 細野 勝己(岐 阜) 小川 高巧(神 奈 川) 小林 修(長 野) 小田 剛(大 阪)
第37回 (H. 25. 10. 14)	特別表彰 新井 伸章(埼 玉) 坂本 周作(神 奈 川) 原 豊(東 京) 黒田 善治(和 歌 山)	佐藤 裕美(北 海 道)(15回) 桂 剛(大 阪)(10回) 富岡 利仁(香 川)(10回) 高橋 靖(埼 玉) 上本 英彦(東 京) 北村 公(新 潟) 石居 謙二(大 阪)	神原 和成(広 島)(15回) 中谷 弘(山 口)(10回) 大友 隆雄(神 奈 川) 木目沢哲哉(東 京) 榎本 好根(愛 知) 古味 直憲(高 知) 加藤 学(神 奈 川) 津久井佑隆(東 京) 湊谷 知幹(京 都) 重松 哲夫(福 岡)
第38回 (H. 26. 10. 13)	特別表彰 高橋 一夫(北 海 道) 奥川 賢一(東 京)	岩澤 勇治(静 岡)(20回) 牛木 幹人(新 潟)(10回) 北浦 健司(石 川)(10回) 中澤 伸一(北 海 道) 城寶 忠信(石 川)	小倉 弘行(石 川)(10回) 篠田 善晴(岐 阜)(10回) 徳留 義見(神 奈 川) 田中 寿人(石 川)
第39回 (H. 27. 10. 12)	特別表彰 佐藤 克広(北 海 道) 妹尾 徹(千 葉 県) 村山 洗介(長 野 県) 玉山 晋治(大 阪 府)	小椋 国吉(栃 木 県)(15回) 和久 朋行(北 海 道) 松本 鉄雄(神 奈 川 県) 一瀬 克紘(静 岡 県) 樋口 真臣(大 阪 府)	岡本 雅信(千 葉 県)(10回) 大河原 孝(岩 手 県) 杉本 秀人(東 京 都) 中山 智史(岐 阜 県) 佐藤 昭彦(宮 城 県) 斉藤 文教(東 京 都) 大矢 八平(兵 庫 県)
第40回 (H. 28. 10. 9)	特別表彰 筒井 寛幸(北 海 道) 渡邊 健司(千 葉 県) 札堂 勇(三 重 県)	高橋 洋一(埼 玉 県)(15回) 岩下 貴士(長 野 県)(10回) 石田 雅明(愛 知 県)(10回) 松本 明(茨 城 道) 松崎 勝美(神 奈 川 県) 片田 敏司(岐 阜 県)	森川 雄策(山 口 県)(15回) 八本木通秋(福 井 県)(10回) 刘屋 遵(栃 木 県) 渡邊 易彦(山 梨 都) 多田 慎吾(香 川 県) 田島 隆行(群 馬 県) 春日井和幸(愛 知 都) 安東 鉄男(大 分 県)
第41回 (H. 29. 10. 8)	特別表彰 澤田 哲也(北 海 道) 吉田 卓実(静 岡 県)	嶋村 和彦(群 馬 県)(15回) 山下 淳(大 阪 府)(15回) 吉本 大輔(高 知 県)(10回) 金子 哲久(埼 玉 県) 相羽 秀昭(愛 知 県)	檜山 尚浩(福 岡 県)(15回) 工藤 渉(青 森 県)(10回) 井上 直哉(東 京 都) 馬場 健太郎(熊 本 県) 和田 雅史(東 京 都)
第42回 (H. 30. 10. 7)	特別表彰	薄井 敏朗(千 葉 県)(20回) 平田 和義(大 阪 府)(15回) 登本 茂芳(埼 玉 県)(10回) 斉藤 公志郎(長 野 県)(10回) 古味 直憲(高 知 県)(10回)	桂 剛(大 阪 府)(15回) 新井 伸章(埼 玉 県)(10回) 坂本 周作(神 奈 川 県)(10回) 湊谷 知幹(京 都 府)(10回)

回・年月日	氏名
第42回 (H. 30. 10. 7)	<p>有櫛 裕樹(北海道) 木村 清徳(宮城県) 野田 康二(宮城県) 松田 幸泰(秋田県)</p> <p>高橋 喜久雄(山形県) 眞中 進(茨城県) 倉井 康雄(栃木県) 荻野 和重(埼玉県)</p> <p>村田 四郎(埼玉県) 室田 次朗(神奈川県) 渡辺 直也(山梨県) 内山 貴之(長野県)</p> <p>佐々木 西盛(福井県) 佐藤 泰史(静岡県) 渡邊 正人(静岡県) 森 正仁(愛知県)</p> <p>羽田野 剛(愛知県) 川崎 洋平(三重県) 日下部 正樹(岐阜県) 渡邊 勇次(岐阜県)</p> <p>久西 睦人(滋賀県) 杉尾 裕司(滋賀県) <small>カバトビ・7デビルズ</small>(京都府) 井上 彰二(京都府)</p> <p>大西 辰博(京都府) 梶谷 登(奈良県) 磯田 和伸(兵庫県) 伊藤 和仁(大阪府)</p> <p>田村 修(広島県) 若月 宏之(山口県) 山口 剛志(山口県) 河邊 法隆(香川県)</p> <p>大平 篤(香川県) 音泉 秀樹(香川県) 沖 秀和(愛媛県) 魚崎 陽一郎(愛媛県)</p> <p>亀岡 英仁(愛媛県) 堀 敏夫(徳島県) 永竿 茂男(大分県) 今村 昭紀(大分県)</p> <p>古澤 均(佐賀県) 兵動 信博(佐賀県) 清崎 威朗(熊本県) 林 岩宏(鹿児島県)</p>
第43回 (R. 1. 10. 14)	<p>特別表彰 宮本 隆弘(神奈川県)(15回)</p> <p>根岸 清道(神奈川県)(10回) 田中 寿人(石川県)(10回)</p> <p>茂木 春喜(高知県)(10回)</p> <p>工藤 重孝(北海道) 西尾 義裕(北海道) 葉名尻 亘(北海道) 渡部 康光(宮城県)</p> <p>相沢 寿(茨城県) 石井 洋(群馬県) 小野塚 弘(群馬県) 根岸 蒼和(群馬県)</p> <p>渡辺 和洋(群馬県) 渡辺 良行(群馬県) 渡邊 公(千葉県) 清水 泰平(神奈川県)</p> <p>松村 直行(長野県) 浅井 友哉(愛知県) 古市 博己(三重県) 岡田 達也(京都府)</p> <p>木村 友慈(奈良県) 木村 正明(和歌山県) 山口 真一(大阪府) 田中 栄一(岡山県)</p> <p>福井 宏治(愛媛県) 見原 道生(宮崎県)</p>

日 整 会 歌

作詞 永井敬士

作曲 飯沼良雄

堂々と *mf*

や わ ら の み ー ち ー に せ い を ー う ー け

ひ ー と の ー い の ち を ま も る た め

cresc.

と う と き わ ざ を つ た え た る わ

f *ff*

れ ー ら に っ せ い ー じ ん に た つ

日 整 会 歌

作詞 永井 敬士
作曲 飯沼 良雄

一、やわらの道に 生をうけ

人の命を 守るため

とうとき技を 伝えたる

われら日整 仁にんにたつ

二、至難の道を 歩み来て

今日の栄を うち立てし

先達の意気 たつとびて

われら気高く 仁にんにたつ

三、はるけき道は けわしくも

共にたずさえ 和を広げ

学びの道に 夢たくし

われら日整 仁にんにたつ